

# 令和8年度 教育施策の概要

～夢に向かって、心豊かに、  
たくましく、未来を拓く～



教育DX・ICT活用



働き方改革



夢育・PBL



グローバル人材育成



多様な学びの場

岡山県教育委員会

## 〔はじめに〕

この冊子は、令和7年2月に策定した第4次岡山県教育振興基本計画に基づき、令和8年度において取り組む施策・事業を取りまとめたものです。

第4次岡山県教育振興基本計画では、「**夢に向かって、心豊かに、たくましく、未来を拓く**」人材の育成を基本目標に掲げ、誰一人取り残されない学びの実現に取り組んでいきます。

そのために、学校が誰もが通いたくなる魅力ある場所となるよう、安心して学べる環境を整えることで、子どもたちがしっかりとした基礎学力を身に付け、それぞれの個性を発揮しやすい場となるよう取組を進めます。また、子どもたちが地域や社会とつながり、主体的かつ探究的に学ぶ岡山型PBLや夢育等の充実を図ることで、自ら考え、決定できる場面を増やし、子ども真ん中の学校づくりを推進するとともに、どのような状態の子どもでも学びにつながるができるよう、多様な学びの場の整備を進めていきます。

諸施策の実施に当たっては、市町村教育委員会との相互の信頼関係の下、県教育委員会としての役割と責任において主体的な姿勢で取り組むとともに、関係機関、関係団体等とも連携を深めながら、積極的に推進してまいります。

# 目次

第4次岡山県教育振興基本計画の概要	…	1
令和8年度重点取組項目	…	3

## 施策の概要

<b>1 学ぶ力の育成</b>	…	4
(1) 教師の授業力の向上		
(2) PBLの推進		
(3) キャリア教育・職業教育の推進		
(4) 子どもたちの学ぶ力が伸びる仕組みづくり		
(5) 情報活用能力の育成		
(6) 就学前教育の質の向上		
<b>2 豊かな心・健やかな体の育成</b>	…	12
(1) 道徳教育の推進		
(2) いじめや暴力行為等への対策の推進		
(3) よりよい社会づくりに参画する人材の育成		
(4) 子どもたちの体力の向上		
(5) 子どもたちの健康の保持増進		
(6) 人権教育の推進		
<b>3 多様な教育ニーズへの支援の充実</b>	…	19
(1) 「チーム学校」による不登校児童生徒等への早期支援		
(2) 不登校児童生徒等の学びの場の確保		
(3) 地域と学校の協働の推進		
(4) 家庭・地域の教育力の向上		
(5) 特別支援教育の推進		

<b>4 グローバル人材の育成</b>	…	26
(1) 国際的に活躍できる人材の育成		
(2) 探究・STEAM教育の推進		

<b>5 生涯学習環境の整備と文化・スポーツの振興</b>	…	30
(1) 生涯学習活動の推進		
(2) 文化創造活動の振興と文化財の保存・活用		
(3) 読書活動の充実		

<b>6 教育効果を高める基盤や体制の整備・充実</b>	…	36
(1) 活力ある小・中学校づくり		
(2) 高等学校段階における教育の充実		
(3) 企業・地域団体等との連携		
(4) 子どもたちの安全の確保		
(5) 学校における働き方改革の推進		
(6) 魅力ある人材の確保・育成		

## 資料編

令和7年度から令和8年度にかけての事業整理表	…	44
第4次岡山県教育振興基本計画の目標指標	…	45
知事部局の関連事業	…	47
県教育委員会組織・分掌	…	50
教育に関する相談窓口	…	51

# 第4次岡山県教育振興基本計画の概要

## 基本目標

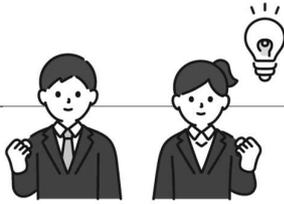
「夢に向かって、心豊かに、たくましく、未来を拓く」人材の育成

## 育みたい資質能力

本県教育に課せられた使命は、教育をめぐる社会情勢が変化する中で、子どもたちに自らの進路を切り拓く力を確実に身に付けさせるとともに、郷土岡山を愛し、より良い社会づくりに積極的に貢献する人間に育てることであり、その基盤となる学力や体力、規範意識や人間関係構築力に加え、意欲や自信、自己決定力や多様な他者を認めながら協力を力といった非認知能力を身に付けさせることが重要です。こうしたことを踏まえ、子どもたちに育みたい資質能力として次の3点を掲げ、施策を推進します。



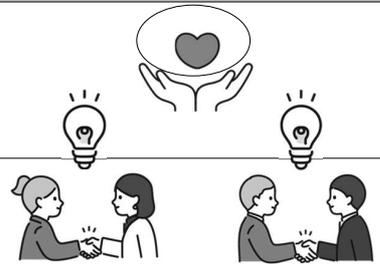
確かな学力と自ら挑戦する  
意欲や創造性



豊かな心・健やかな体



地域を大切にする心と  
社会の形成者としての自覚



## 1. 学ぶ力の育成

(1) 教師の授業力の向上



(2) PBLの推進



(3) キャリア教育・職業教育の推進



(4) 子どもたちの学ぶ力が  
伸びる仕組みづくり



(5) 情報活用能力の育成



(6) 就学前教育の質の向上



## 2. 豊かな心・健やかな体の育成

(1) 道徳教育の推進



(2) いじめや暴力行為等への  
対策の推進



(3) より良い社会づくりに  
参画する人材の育成



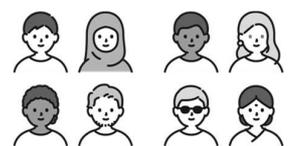
(4) 子どもたちの体力の向上



(5) 子どもたちの健康の保持増進



(6) 人権教育の推進



### 3.多様な教育ニーズへの支援の充実

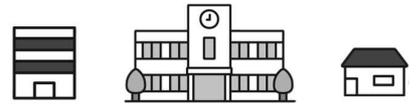
(1)「チーム学校」による  
不登校児童生徒等への早期支援



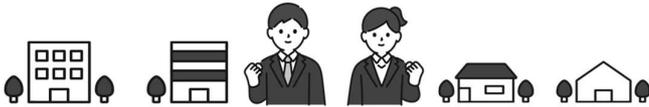
(2)不登校児童生徒等の  
学びの場の確保



(3)地域と学校の協働の推進



(4)家庭・地域の教育力の向上

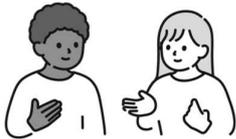


(5)特別支援教育の推進



### 4.グローバル人材の育成

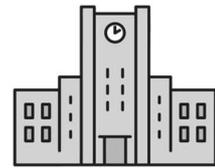
(1)国際的に活躍できる人材の育成



(2)探究・STEAM教育の推進



(3)高等教育機関における人材の育成



### 5.生涯学習環境の整備と文化・スポーツの振興

(1)生涯学習活動の推進



(2)文化創造活動の振興と  
文化財の保存・活用



(3)生涯にわたってスポーツに  
親しめる環境づくりの推進

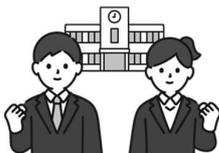


(4)読書活動の充実

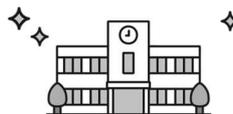


### 6.教育効果を高める基盤や体制の整備・充実

(1)活力ある小・中学校づくり



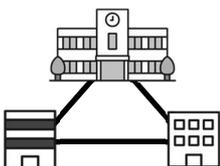
(2)高等学校段階における  
教育の充実



(3)特色ある私立学校教育の支援



(4)企業・地域団体等  
との連携



(5)子どもたちの  
安全の確保



(6)学校における働き方  
改革の推進



(7)魅力ある人材の  
確保・育成



# 令和8年度重点取組項目

## 1 学ぶ力の育成



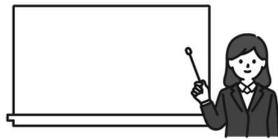
拡充

学力の着実な定着に向け、**県学力・学習状況調査の実施時期の見直し及びCBT化**を通じた、授業改善等の取組強化と、年度内につまずきを解消するサイクルの確立 (→p4)



新規

**生成AIを活用した学びの充実**に向けた、英語4技能の向上を目的とするモデル校5校への**生成AIアプリの導入** (→p10)



「おこやま学びたい賞フォーラム」や「高校生夢育PBLフォーラム」等の、**PBLの取組を発信し交流する場の提供** (→p6)

## 2 新潟県不登校総合対策の推進



拡充

小学校における**登校支援及び自立応援室での支援を行う支援員の増員**による、長期欠席・不登校傾向にある児童への個々の状態に応じた支援の充実 (→p19)



拡充

誰一人取り残されない学びの実現に向け、**発達支持的生徒指導**について学校全体で意識的に取り組むための研究事業の実施 (→p12)



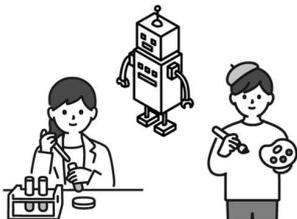
不登校の未然防止を図るため、**1人1台端末を活用した心の健康観察を全県立学校(1年生)に導入** (→p19)

## 3 グローバル人材の育成

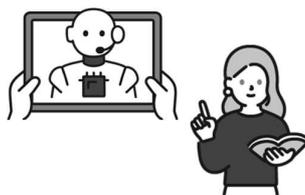


拡充

**短期留学支援金の対象者増加**による留学支援と、ホストファミリー開拓等の**海外からの受入れ支援強化**を通じた国際意識の醸成 (→p26)



**STEAM教育の浸透・深化**のため、教員対象研修や生徒向けセミナーを実施 (→p6)



**英語AI教材の活用と外国語指導助手(ALT)の増員**による英語力向上の推進 (→p26)

## 4 学校における働き方改革の推進



新規

保護者・地域からの過剰な苦情・要求等に対応する**学校問題解決支援コーディネーターを教育事務所に配置**し、電話相談対応や学校訪問等を実施し、学校運営を支援 (→p41)



新規

業務効率化のため、モデル校(県立学校)において**クラウドを活用したネットワーク環境を整備し、教員端末を1台化**を実施 (→p42)

教員の勤務負担軽減のため、引き続き**教師業務アシスタントを全小中学校に配置** (→p41)

# 施策の概要

○以下は、第4次岡山県教育振興基本計画の体系に沿って、それぞれの施策ごとに実施する事業を整理しています。

○対象については、一部略称で記載しており、その凡例は次のとおりです。

保：保育所 幼：幼稚園 こ：認定こども園 小：小学校(義務教育学校前期課程含む)  
 中：中学校(義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程含む)  
 高：高等学校(中等教育学校後期課程含む) 特：特別支援学校 教委：教育委員会

○「拡充」としている事業の拡充内容は、p44の「令和8年度の新規・拡充事業整理表」に記載しています。

## 1 学ぶ力の育成

### (1) 教師の授業力の向上

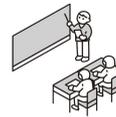
#### ○学力状況の把握

R 8の取組	対象	内容	予算額(千円)
岡山県学力・学習状況調査 <b>拡充</b>	小、中 特	小学校第4～6学年、中学校第1～2学年を対象に学力・学習状況調査を実施し、児童生徒の学力・学習状況を把握・分析するとともに、教育指導の成果と課題を踏まえた取組を当該年度内に行うことで、児童生徒のつまずきの早期解消を図り、授業改善や個に応じたきめ細かい指導に活用する。 結果分析により、学習指導上の課題や学力向上施策の効果を検証し、施策の改善を図る。	66,393
英検I B Aを活用した授業改善推進事業	中	中学校3年生に英検I B Aの受験機会を措置し、受験結果を基にオンライン研修会・分析会を開催し、学校全体の指導改善につなげる。	4,910



#### ○学校経営の支援

R 8の取組	対象	内容	予算額(千円)
子供の新たな学びの実現に資する学校管理職マネジメント力強化推進事業	小、中 高、特	指定校において、有識者の助言を得ながらチーム学校として現状把握や課題設定、学校運営協議会等を含む体制づくりを行う「校内実践」を繰り返し、学校管理職の総合的なマネジメント力の強化を図るための探究型の研修プログラムを開発する。 並行して、指定校の校長と中堅教員を対象に、総合教育センターで現状把握や課題設定に関する研修を行い、研修で得られた「気付き」を校内実践することにより、教科等横断的、探究的な子供の学びを実現するとともに、多様な教育課題への組織的対応を実現する。	5,013
学校経営力向上支援事業	小、中	学校経営に優れた校長経験者を学校経営アドバイザーとして学校へ派遣し、校長の学校経営を支援することにより、学校の評価・改善サイクルの機能を促進を図り、より主体的かつ組織的な教育活動の質の向上を図る学校風土を醸成する。	- (運営費で対応)



## ○授業改善の推進

R 8 の取組	対象	内容	予算額(千円)
岡山大学・香川大学 教職大学院への派遣	小、中 高、特	大学、県市町村教育委員会との緊密な連携の下、現職教員を12名程度教職大学院へ派遣し、大学院での本県教育課題の解決に資する政策課題の研究を通して、中核的教員の育成と本県教育の充実を図る。	7,614
県立学校 I C T 支援 員等配置事業	県立学 校	授業での I C T 活用や機器等の管理運用などの業務への対応のため、県立学校全校へ I C T 支援員による月 1 回程度の定期訪問及び臨時訪問を行う。	44,550
I C T 活用指導カレ ベルアップ推進事業	小、中 高、特	管理職・ I C T 活用推進リーダー・教職員それぞれの職務・力量に応じた授業観の転換を意識した研修・支援を充実させ、自立した学習者の育成に資する県内の学校の I C T 活用指導力のレベルアップを図る。	3,398
協働的な学びを支え るデジタル学習基盤 活用推進事業 <b>新規</b>	高	モデル校において、 I C T を活用した効果的な授業実践を伴走支援するため、外部アドバイザーを招聘し、定期的にアドバイザーからの支援を受けることで、授業改善に取り組み、その成果等を県内の教職員に向けて発信する。	2,385
多層的支援システム 構築事業 <b>拡充</b>	小	大学教授の指導助言を踏まえた学力調査等の分析結果に基づき、対象を明確化した算数の指導・支援体制を構築する。	1,382
Waku <sup>x2</sup> 算数推進事 業 <b>拡充</b>	小、中	大学教授や教員等で構成するプロジェクトチームを設置し、算数の課題解決に向けた問題作成を行う。 作成した問題は、業者委託により文部科学省 C B T システム (M E X C B T) に掲載する。	1,723
定着状況ウォーム アップ・ステップ アップ	小、中	算数の課題解決に向け、 C B T (Computer Based Testing) 方式による確認問題を活用して、児童生徒のつまづきを的確に把握するとともに、系統性を踏まえた授業改善につなげることで、学習内容の確実な定着を図る。	- (運営費で 対応)
授業改革推進チーム の配置	小、中	授業改革推進チームを配置し、高い指導力を持ち優れた教育実践を行う教員を、授業改革推進リーダー・推進員として所属校のみならず、他校・地域に派遣することで、地域の授業改善や校内指導体制の確立を進め、教科指導力の向上を図る。	- (運営費で 対応)
授業改革支援事業	小、中	学力の向上に向け、学力調査官等を招聘した研修会を開催するとともに、先進県等への中核教員の派遣等により、授業改善や教員の指導力向上を推進する。	5,555
教科指導支援事業 <b>拡充</b>	中	教科指導力の向上のため、中学校において、教科会の充実を図るための小規模校連携アドバイザーを派遣し、地域の中学校が連携した合同教科会を研究するとともに、小学校算数に特化した授業改善研究を実施し、その成果について県内への普及を図る。	1,699

## (2) PBLの推進



### ○義務教育段階におけるPBLの推進

R 8の取組	対象	内容	予算額(千円)
夢への原動力構築事業	保・幼・こ 小、中	幼児期の育ちと学びが小・中学校へ広がるよう、探究的な学びの充実を図るため、モデル地区（2中学校区）において伴走支援体制を構築する。	980
生徒会による「だれもが行きたくなる学校づくり」応援プロジェクト事業	中	中学校の生徒会が自由な発想で行う自主的な企画による活動を支援し、中学生が自身の個性や創造力を伸ばす力を育成する。	2,626
おかやま夢発信・交流事業	小、中	小・中学生が地域の多様な「人・もの・こと」と関わりながら主体的かつ探究的な学習に取り組んだ成果を募集し、優れた取組を表彰する「おかやま学びたい賞」を実施する。併せて、応募した学校の実践発表・交流の場として「おかやま学びたい賞フォーラム」を開催し、優れた取組を県内に普及する。	377



### ○高等学校段階におけるPBLの推進

R 8の取組	対象	内容	予算額(千円)
サイエンスチャレンジ	中、高	理数への興味・関心が高い中・高校生に対し、理科・数学等の複数分野のチーム対抗の競技会を開催し、団体で協力して課題に取り組む機会を設け、更なる興味・関心の高揚及び学力の向上を図る。また、理数科・理数系コース課題研究発表会との連携を図り、探究を深める。	3,239
科学オリンピックへの道	中、高	理数への興味・関心が高い中・高校生を対象としたコンテストを開催し、国際科学オリンピックへの出場を目指すとともに、物理チャレンジの参加費を補助することで、参加者数の増加を図る。	449
PBLガイドブックを活用した課題解決型学習の推進	高	課題解決型学習（PBL）の手順等を示したガイドブックを活用し、県立高等学校等におけるPBLの推進を図る。	- (運営費で 対応)
STEAM教育推進プロジェクト	高	STEAM教育に関する教員対象研修や生徒向けセミナーの開催等を通して、理解を深め、本県におけるSTEAM教育の充実を図る。	10,000

次世代おかやま「夢育」ネットワーク事業	高	<p>高校生が「夢」を育み、その実現に向けた課題を見だし、解決のために学校の枠を越え、他者と協働して学び、探究する機会を創出するため、以下の取組を行う。</p> <p>①Well-beingセミナー 高校生がWell-beingな社会の実現に向け、有識者による講演、ワークショップにより学ぶ。</p> <p>②高校生夢育PBLフォーラム 高校生が各校で取り組んだ探究活動の成果を発表するとともに、各校の取組の共有や、情報交換を行う。</p> <p>③おかやま夢育イニシアチブ 岡山大学と岡山県教育委員会が協働し、大学生と高校生という次世代がともに夢を育み、主体的に学ぶ場を課外活動として提供する。</p> <p>④Well-beingサミット ①～③で学んだ生徒がファシリテーターとなり、学んできたことを基に議論し、その内容を提言の形でまとめ、世界に発信する。</p> <p>⑤次世代おかやま夢育コンテスト 次世代リーダーサミット「One Young World」への高校生の派遣の支援を行う。派遣者は、④でまとめた提言を世界に発信するとともに、派遣後は、①～④などにおいて、成果を還元する。</p>	8,215
---------------------	---	--	-------

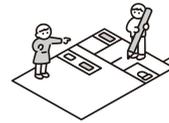
### (3) キャリア教育・職業教育の推進



#### ○キャリア教育の推進

R 8 の取組	対象	内容	予算額(千円)
高等学校でのインターンシップ等の推進	高	各学校で学科の特色や実態に応じたインターンシップや企業訪問等体験活動の実施を一層推進する。	- (運営費で対応)
高校生のためのジョブフェア	高、特	岡山労働局等と連携して、採用意欲のある企業の参加を募り、県内3会場で合同の説明会を開催し、就職を希望する生徒に、働くことの意義などを考えさせ、望ましい職業意識を身に付けさせる。	1,082
高校生キャリアサポート事業	高	拠点校10校程度に外部支援員(就職アドバイザー)を配置し、地域内の求人開拓・就職指導・定着指導等のキャリア教育の支援を行う。	5,131
PBLガイドブックを活用した課題解決型学習の推進(再掲)	高	課題解決型学習(PBL)の手順等を示したガイドブックを活用し、県立高等学校等におけるPBLの推進を図る。	- (運営費で対応)
産業界と連携した「リアルな学び」推進事業	高	学校と産業界等との連携が円滑に行えるようサポートする連携コーディネーターを県教委に配置する。	1,374

次世代おかやま「夢育」ネットワーク事業(再掲)	高	<p>高校生が「夢」を育み、その実現に向けた課題を見だし、解決のために学校の枠を越え、他者と協働して学び、探究する機会を創出するため、以下の取組を行う。</p> <p>①Well-beingセミナー 高校生がWell-beingな社会の実現に向け、有識者による講演、ワークショップにより学ぶ。</p> <p>②高校生夢育PBLフォーラム 高校生が各校で取り組んだ探究活動の成果を発表するとともに、各校の取組の共有や、情報交換を行う。</p> <p>③おかやま夢育イニシアチブ 岡山大学と岡山県教育委員会が協働し、大学生と高校生という次世代がともに夢を育み、主体的に学ぶ場を課外活動として提供する。</p> <p>④Well-beingサミット ①～③で学んだ生徒がファシリテーターとなり、学んできたことを基に議論し、その内容を提言の形でまとめ、世界に発信する。</p> <p>⑤次世代おかやま夢育コンテスト 次世代リーダーサミット「One Young World」への高校生の派遣の支援を行う。派遣者は、④でまとめた提言を世界に発信するとともに、派遣後は、①～④などにおいて、成果を還元する。</p>	8,215
夢への原動力構築事業(再掲)	保・幼・こ小、中	<p>幼児期の育ちと学びが小・中学校へ広がるよう、探究的な学びの充実を図るため、モデル地区（2中学校区）において伴走支援体制を構築する。</p>	980
生徒会による「だれもが行きたくなる学校づくり」応援プロジェクト事業(再掲)	中	<p>中学校の生徒会が自由な発想で行う自主的な企画による活動を支援し、中学生が自身の個性や創造力を伸ばす力を育成する。</p>	2,626
おかやま夢発信・交流事業(再掲)	小、中	<p>小・中学生が地域の多様な「人・もの・こと」と関わりながら主体的かつ探究的な学習に取り組んだ成果を募集し、優れた取組を表彰する「おかやま学びたい賞」を実施する。併せて、応募した学校の実践発表・交流の場として「おかやま学びたい賞フォーラム」を開催し、優れた取組を県内に普及する。</p>	377
おかやま☆子ども参観日	幼・こ小、中保護者	<p>子どもが、最も身近な大人である保護者等の職場において、働く姿を見たり仕事等を体験したりすることで、子どもたちの勤労観・職業観を育成する。</p>	- (運営費で対応)
ココロうごく未来のジブン～見て・聞いて・出会って・話してあなたから学ぶことの楽しさを知る～	子ども	<p>県内の社会教育施設、企業、県関係施設を子どもたちが訪れ、仕事の内容を知ると共に、そこで働く大人と対話することにより、考え方や生き方に触れ、自身が意思決定をし、未来を切り拓いていこうとする力を養う。</p>	1,035



## ○職業教育の推進

R 8 の取組	対象	内容	予算額(千円)
高校エキスパート活用事業	高、特	高等学校において、工業、農業、語学、情報機器、理数等について専門的な知識や技能を有する民間企業や地域の人材、外国人講師等の人材を配置し、最先端の技術や知識を学習する機会を提供し、専門性の向上を図る。 また、特別支援学校において、高等部の生徒を、言語聴覚士等の立場から支援できる人材を配置し、様々なニーズへの対応を図る。	19,145
高等学校でのインターンシップ等の推進(再掲)	高	各学校で学科の特色や実態に応じたインターンシップや企業訪問等体験活動の実施を一層推進する。	- (運営費で対応)
高校生キャリアサポート事業(再掲)	高	拠点校10校程度に外部支援員(就職アドバイザー)を配置し、地域内の求人開拓・就職指導・定着指導等のキャリア教育の支援を行う。	5,131
「森林(もり)の担い手」育成事業	高	林業関連の学習を行う県立高等学校4校の生徒等を対象に、林業就業に向けた高度な技術実習等と、林業大学校や林業関係の先進地への視察を行い、将来における林業の担い手育成に資する。	1,668
高校生発!「木のぬくもり実感」事業	高、特	林業、建築、商品開発等(アイデア等の提案を含む)の学習を行う県立高等学校等の生徒が、県産森林認証材を活用した商品開発や、小・中学生等を対象としたものづくり教室を行うことで、県民が県産森林認証材に触れる機会を創出するとともに、県産森林認証材のPRにつなげる。	781
産業教育等設備整備事業	高	県立高等学校の産業教育設備の整備充実を図る。	93,468
デジタル化対応産業教育装置の効果的な活用	高	最新のデジタル化に対応した産業教育装置を授業等で有効に活用し、デジタルトランスフォーメーション等に対応した地域の産業界を牽引する職業人材の育成を図る。	- (運営費で対応)
産業界と連携した学びの充実(連携協議会の開催)	高	県内の経済6団体との包括連携協定に基づき、県立高校等における産業界と連携した専門的かつ協働的な学びの充実を図る。	- (運営費で対応)
産業界と連携した「リアルな学び」推進事業(再掲)	高	学校と産業界等との連携が円滑に行えるようサポートする連携コーディネーターを県教委に配置する。	1,374

## (4) 子どもたちの学ぶ力が伸びる仕組みづくり



### ○自立的な家庭学習の充実や補充学習の支援

R 8 の取組	対象	内容	予算額(千円)
生成AIを活用した学びのサイクル実証事業	中	モデル校3校において生成AIを活用した学習支援アプリを導入し、生徒の家庭学習における個に応じた学びを支援する。	3,191

主体的な学びの基盤づくり事業	小、中	小学校約160校、中学校約55校に指導員を配置し、放課後をはじめ朝学習や休憩時間等の補充学習をサポートすることで、基礎学力や学習習慣の定着を図る。 また、地域人材等を学習指導アシスタントとして配置し、教員が児童生徒の指導に一層注力できるよう、教員の指導を支援する。	32,658
家庭学習指導の推進	小、中	家庭学習習慣の確立に向けた取組を推進するため、授業改革推進チームが主体となり、効果的な家庭学習の取組を研究・実践する。	- (運営費で対応)

## ○高等学校における学力の向上

R 8 の取組	対象	内容	予算額(千円)
高校生の学力状況の分析	高	各校の学力状況を分析し、指導改善方策の検討等を行うことで、高校生の学力向上を図る。	- (運営費で対応)
「高い志」醸成プロジェクト	高	学校の垣根を越えた学びの場を提供し、他校の生徒と切磋琢磨する中で、「高い志」の醸成と「高い学力」の育成を図る。	2,472
高等学校DX加速化推進事業(DXハイスクール)	高、特	高等学校段階におけるデジタル等成長分野を支える人材育成の抜本的強化を図るため、そのために必要なICT機器の整備等の環境整備を行う。	167,000
AIを活用した高校生の英語4技能向上プロジェクト	高	指定校5校に英語AI教材を導入するほか、ALTを増員し、指定校におけるAI教材とALTによる指導の効果的な組み合わせを実証研究するとともに、県立高等学校のALT配置状況を改善し、高校生の英語力の底上げを図る。	50,314

## (5) 情報活用能力の育成



### ○教職員のICT活用指導力の向上、ICT環境の整備等

R 8 の取組	対象	内容	予算額(千円)
県立学校のICT基盤の整備	県立学校	1人1台端末やICTを効果的に活用した学習活動を展開するための学校ICT環境の整備や維持管理を行う。	482,270
GIGAスクール端末等の整備	小、中、特	義務教育段階の1人1台端末等について、県に基金を造成し、県・市町村で共同調達を行うなど、計画的・効率的に端末等の整備を行う。	3,694,683
協働的な学びを支えるデジタル学習基盤活用推進事業(再掲)	高	モデル校において、ICTを活用した効果的な授業実践を伴走支援するため、外部アドバイザーを招聘し、定期的にアドバイザーからの支援を受けることで、授業改善に取り組み、その成果等を県内の教職員に向けて発信する。	2,385
次世代英語コミュニケーション力向上事業 <b>新規</b>	中	モデル校5校において生成AIアプリを導入し、生成AIを活用した授業実践やオンライン国際交流等を行うことで、生徒の英語4技能の向上を支援する。	4,709
生成AIを活用した学びのサイクル実証事業(再掲)	中	モデル校3校において生成AIを活用した学習支援アプリを導入し、生徒の家庭学習における個に応じた学びを支援する。	3,191

インクルーシブ教育 × ICT活用推進事業	保・幼・こ 小、中 高、特	関係者や学識経験者等を招聘してのフォーラムを開催することで、インクルーシブ教育システム構築やICT活用の推進に係る取組についての成果を総括し、合理的配慮としてのICT活用や、個別最適な学びを推進し、全体的な普及を図る。	501
--------------------------	---------------------	---	-----

## (6) 就学前教育の質の向上



### ○教職員等の資質能力の向上、小学校教育への円滑な接続

R 8 の取組	対象	内容	予算額(千円)
幼児教育推進プロジェクト	保・幼・こ 小、教委	架け橋期のコーディネーターを配置し、保幼小接続スタンダードの普及や市町村への指導・助言や支援等を行い、市町村の指導体制の充実を図る。	4,816
夢への原動力構築事業(再掲)	保・幼・こ 小、中	幼児期の育ちと学びが小・中学校へ広がるよう、探究的な学びの充実を図るため、モデル地区(2中学校区)において伴走支援体制を構築する。	980
就学前の非認知能力育成支援事業	一般	子どもの非認知能力の育成に向け、就学前の子どもを持つ保護者や、子育て支援者に対して「子どもの非認知能力の見取り方に係る研修プログラム」を学ぶ機会の提供及びその指導者の養成を行う。	963

## 2 豊かな心・健やかな体の育成

### (1) 道徳教育の推進



#### ○道徳教育の充実

R 8 の取組	対象	内容	予算額(千円)
道徳教育総合支援事業	小、中	道徳の指導方法の工夫、教科書や教材の活用の在り方、評価等に関する研修会を開催するとともに、郷土の偉人に関する授業パッケージの活用を図る。	210

#### ○体験活動の推進

R 8 の取組	対象	内容	予算額(千円)
体験活動の推進	小、中	子どもたちの豊かな人間性、社会性、規範意識等の育成に向け、成長段階に応じて、職場体験活動、自然体験活動など、多様な体験活動を推進する。	- (運営費で対応)

### (2) いじめや暴力行為等への対策の推進



#### ○学校の組織的取組の充実

R 8 の取組	対象	内容	予算額(千円)
プロジェクトK I Z U K I～発達支持的 生徒指導の推進～ <b>拡充</b>	小、中 高	発達支持的生徒指導に学校全体で意識的に取り組む研究事業を、県立学校1校及び2中学校区をモデル校に指定して実施し、魅力ある学校づくりについて研究するとともに、発達支持的生徒指導の考え方や先進的な取組事例をフォーラムを通して県下に普及し、機運の醸成を図り、児童生徒の主体的な成長を支える生徒指導の充実を図る。	3,529
いじめ防止対策等総合推進事業	小、中 高、特	ネットパトロールの実施や児童生徒による未然防止の取組の普及啓発、問題行動等の課題の大きい学校に対して警察と連携協力した指導助言等を行い、県の基本方針に基づく、いじめ問題への対策を総合的かつ効果的に推進する。 また、生徒指導上の不当な要求等の対応に苦慮している学校等に対して、弁護士による法律相談を実施する。	5,927
スマホ・ネット問題 総合対策推進事業	小、中 高 保護者	スマホ・ネット問題について、ゆめスマサミット開催等の児童生徒の主体的な取組の促進し、スマホ等の適正利用を推進する。	986
心と命のサポート事業	小、中 高、特	児童生徒が自他を大切にすることを身に付けることができるよう、いじめや自殺の問題に直面した当事者や関係者等によるいじめの重大さや命の尊重等に関する出前授業を実施し、いじめ、不登校や自殺等の未然防止を図る。	2,546
悩みや不安を抱えた 時の匿名相談アプリ 活用事業	中、高 特	アプリを利用した匿名によるいじめ等の相談・報告システムを全県立学校で活用し、当事者やいじめを見かけた生徒が安心して相談できる体制を構築する。	12,278
自殺予防教育推進事業	小、中 高、特	教職員を対象とした自殺予防教育に係る講座の開催により、教職員の自殺予防に関する理解の促進及び実践力の向上を推進し、児童生徒自身の自殺等の危機を乗り越える力の養成を図り、いじめ・不登校等の未然防止や自殺等の予防につなげる。	208

学級サポートチーム派遣事業	小、中	学級がうまく機能しない状況がある小・中学校に対して、特別支援や保健福祉等の専門家による専門指導員(学級サポートリーダー)を派遣するとともに、教育支援員を一定期間配置し、問題解決を支援する。	17,633
学級崩壊等早期対応事業	小、中	問題行動が見え始めた学校に、警察OBと教員OBのペアによる集中指導員等を一定期間継続的に派遣し、指導体制の強化を図るとともに、授業エスケープ等が見られる児童生徒の教室復帰に向けた学習支援等を行う別室指導支援員を一定期間配置する。	32,932
心の健康観察事業	中、高特	1人1台端末を活用した心の健康観察を全県立学校(1年生)に導入することにより、児童生徒のメンタルヘルスの悪化や小さなSOS等の変容を早期に把握し、積極的に対応することで、不登校の未然防止を図る。	2,980

### ○関係機関との連携

R8の取組	対象	内容	予算額(千円)
いじめ防止対策等総合推進事業(再掲)	小、中高、特	ネットパトロールの実施や児童生徒による未然防止の取組の普及啓発、問題行動等の課題の大きい学校に対して警察と連携協力した指導助言等を行い、県の基本方針に基づく、いじめ問題への対策を総合的かつ効果的に推進する。 また、生徒指導上の不当な要求等の対応に苦慮している学校等に対して、弁護士による法律相談を実施する。	5,927
スクールカウンセラー(SC)配置事業	小、中	全ての小・中学校にSCを配置し、子どもたちの心のケアや教員研修を実施する。また、スーパーバイザー(SV)による指導助言、全体研修等を実施し、SCの対応力の強化を図る。	159,991
スクールソーシャルワーカー(SSW)を活用した行動連携推進事業	小、中高	全ての小・中学校、高等学校を担当SSWが巡回し、関係機関等と連携しながら児童生徒の背景要因への支援を行い、問題行動等の解決を図る。また、SVによる指導助言や全体研修等を実施し、SSWの対応力の強化を図る。	227,816
思春期サポート事業	高	全県立高等学校に対し、専門家による生徒・保護者へのカウンセリング、教職員への助言・研修、心理教育等の実施を支援し、高等学校の教育相談力の向上を図る。	16,708

### (3) より良い社会づくりに参画する人材の育成



#### ○主権者教育の推進

R8の取組	対象	内容	予算額(千円)
主権者教育の推進	小、中高	主権者としての権利と義務を自覚し、民主政治等についての理解を深めるとともに、政治や経済等の話題について多面的、多角的に考察させる探究的な学習や選挙管理委員会と連携した出前授業などを実施し、学校における主権者教育を推進する。	- (運営費で対応)

## ○ボランティア活動の推進

R 8 の取組	対象	内容	予算額(千円)
高等学校における社会貢献活動の推進	高	全ての県立高等学校及び県立中等教育学校後期課程において、教育活動に位置づけた社会貢献活動を計画・実施することで、道徳性・社会性の育成を図る。	- (運営費で対応)



## ○子どもたちが地域で活躍する場の創出

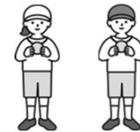
R 8 の取組	対象	内容	予算額(千円)
P B L ガイドブックを活用した課題解決型学習の推進	高	課題解決型学習（P B L）の手順等を示したガイドブックを活用し、県立高等学校等におけるP B Lの推進を図る。	- (運営費で対応)
コーディネーターによる「高校・地域」協働体制推進事業 <b>拡充</b>	高	県立高等学校と地元自治体による学びの充実と地方創生の一体的推進を図るため、県雇用及び県補助を活用した市町雇用のコーディネーターを配置する。また、コーディネーターのネットワーク構築を図るとともに、研修会等を実施するなど、コーディネーター配置校や市町へ伴走支援を行う。	23,436
夢への原動力構築事業	保・幼・小、中	幼児期の育ちと学びが小・中学校へ広がるよう、探究的な学びの充実を図るため、モデル地区（2中学校区）において伴走支援体制を構築する。	980
生徒会による「だれもが行きたくなる学校づくり」応援プロジェクト事業	中	中学校の生徒会が自由な発想で行う自主的な企画による活動を支援し、中学生が自身の個性や創造力を伸ばす力を育成する。	2,626
おかやま夢発信・交流事業	小、中	小・中学生が地域の多様な「人・もの・こと」と関わりながら主体的かつ探究的な学習に取り組んだ成果を募集し、優れた取組を表彰する「おかやま学びたい賞」を実施する。併せて、応募した学校の実践発表・交流の場として「おかやま学びたい賞フォーラム」を開催し、優れた取組を県内に普及する。	377
社会教育団体による地域パワーアップ事業	子ども一般	教育課題や地域課題の解決に向け、社会教育関係団体が持つ専門性やネットワークを生かした子どもの健全育成を図るプログラムの開発を行う。	1,000

## ○郷土愛の醸成に向けた教育の推進

R 8 の取組	対象	内容	予算額(千円)
道徳教育総合支援事業(再掲)	小、中	道徳の指導方法の工夫、教科書や教材の活用の在り方、評価等に関する研修会を開催するとともに、郷土の偉人に関する授業パッケージの活用を図る。	210
夢への原動力構築事業(再掲)	保・幼・小、中	幼児期の育ちと学びが小・中学校へ広がるよう、探究的な学びの充実を図るため、モデル地区（2中学校区）において伴走支援体制を構築する。	980
生徒会による「だれもが行きたくなる学校づくり」応援プロジェクト事業(再掲)	中	中学校の生徒会が自由な発想で行う自主的な企画による活動を支援し、中学生が自身の個性や創造力を伸ばす力を育成する。	2,626

おかやま夢発信・交流事業(再掲)	小、中	小・中学生が地域の多様な「人・もの・こと」と関わりながら主体的かつ探究的な学習に取り組んだ成果を募集し、優れた取組を表彰する「おかやま学びたい賞」を実施する。併せて、応募した学校の実践発表・交流の場として「おかやま学びたい賞フォーラム」を開催し、優れた取組を県内に普及する。	377
県立博物館の館内授業・出前講座	小、中高、特	博物館で豊富な実物資料に触れ、解説を聞きながら展示を見学する「館内授業」や学芸員が学校に出向き、実物資料をもとに授業を行う「出前授業」を実施し、岡山の歴史や文化への関心を高め、授業内容の理解を深める。	- (運営費で対応)
ジュニア学芸員講座	中、高	岡山の歴史や文化に関心を持つ子どもたちに、博物館学芸員の仕事を実際に体験してもらい、将来の学芸員や博物館ファンを育成する機会とする。	- (運営費で対応)
みんなで楽しもう！ 民俗芸能 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">新規</span>	一般子ども	県内各地に伝わる民俗芸能の保存伝承を図るため、子どもを中心とした民俗芸能団体等の発表の場を設け、県民の郷土の歴史・文化、芸能などに対する理解と関心を一層深める。	300

#### (4) 子どもたちの体力の向上



##### ○学校体育の充実

R 8 の取組	対象	内容	予算額(千円)
体育授業エキスパート派遣事業(県指導主事の派遣)	小、中	希望する小・中学校に県指導主事を派遣し、学校における授業改善をサポートする。	- (運営費で対応)

##### ○体力・運動習慣づくりの推進

R 8 の取組	対象	内容	予算額(千円)
体力アップ・マイベストチャレンジ!	小、中特	新体力テストの8種目の中から、自分が記録を伸ばしたい2種目を選んで自己記録更新を目指すことにより、児童生徒の体力向上への意欲を高め、自己記録更新に向けて一人ひとりが具体的な取組を行うことにより、運動習慣の定着を図る。	- (運営費で対応)
みんなでチャレンジランキング	保・幼・こ小、中高、特	クラス等のグループ単位で様々な運動に楽しみながら挑戦し、記録をホームページ上で競うことで、園児・児童生徒の運動の習慣化を図る。	394
いきいき岡山っ子☆運動習慣カード	小、特	年3回、ビンゴカードの要素を取り入れた「いきいき岡山っ子☆運動習慣カード」を配付し、児童自らが運動や体を動かす遊びの実施状況を把握することで、自発的かつ継続的に運動しようとする意欲を高める。	- (運営費で対応)
体力向上推進リーダー派遣事業	小	小学校に体力向上推進リーダーを配置し、配置校教員の体育科に関する指導力向上を図るとともに、体育的活動の充実に向けた組織的な取組を行うことなどで、子どもの体力向上や運動習慣の定着を図る。	746

## ○スポーツを通じた規範意識の向上等

R 8 の取組	対象	内容	予算額(千円)
中学校運動部活動支援事業	中	選手強化や全国中学校体育大会等派遣費補助など、中学校の運動部活動の支援を行う。	4,847
高等学校運動部活動支援事業	高	選手強化や全国高等学校総合体育大会等派遣費補助など、高等学校の運動部活動の支援を行う。 また、競技人口の少ない競技で特に環境整備面でのサポートを必要とする高等学校の運動部活動を支援する。	11,326
令和 8 年度全国中学校体育大会開催事業 <b>拡充</b>	中	令和 8 年度に中国ブロックで開催される全国中学校体育大会の成功に向け、「円滑な大会運営」、「審判員・生徒補助員等の養成」、「県内開催競技に係る選手育成」に向けた取組を実施する。	32,444
安心安全な部活動推進事業	中、高	生徒自身の心と身体を守るとともに、安心安全に取り組める部活動を推進するため、体罰・不適切な指導・ハラスメント根絶に関する研修会の実施及びモデル校による暑熱対策実践研究を実施する。	2,049

## (5) 子どもたちの健康の保持増進



### ○健康教育の推進

R 8 の取組	対象	内容	予算額(千円)
学校保健・食育推進体制支援事業	小、中 高、特	養護教諭・栄養教諭等に対し、資質能力の向上のための指導・助言や繁忙期等の体制強化等を行うため、退職養護教諭・栄養教諭等をサポーターとして派遣する。	2,313
がんの教育等推進事業	小、中 高、特	がんの教育とともに、性や薬物乱用に関する問題などの様々な児童生徒の現代的健康課題等への適切な対応を図るため、関係機関等との協議会を開催するとともに、研修会を開催して教職員の知識・理解を深める。	111
食物アレルギー対応推進事業	小、中 特	学校における食物アレルギーの対応状況を把握し、個別事案への指導・改善を行うとともに、事故やヒヤリハット事例の情報を集約して改善策を検討し周知を図るなど、学校給食における食物アレルギーへの適切な対応促進を図る。	106
養護教諭・栄養教諭研修指導員配置事業	小、中 高、特	新規採用の養護教諭・栄養教諭に対して研修指導員を配置し、校内において養護教諭・栄養教諭の育成及び支援を行う。	882

### ○食育の推進

R 8 の取組	対象	内容	予算額(千円)
食育スタンダードの活用	小、中 特	これまでのモデル研究の成果として得られた食育スタンダードに基づく指導案を実践することにより、学校教育活動全体を通じた組織的・計画的な食育を推進する。	- (運営費で対応)
養護教諭・栄養教諭研修指導員配置事業(再掲)	小、中 高、特	新規採用の養護教諭・栄養教諭に対して研修指導員を配置し、校内において養護教諭・栄養教諭の育成及び支援を行う。	882

## (6) 人権教育の推進



### ○学校教育における人権教育の推進

R 8 の取組	対象	内容	予算額(千円)
岡山県人権教育推進委員会	-	学識経験者等により人権教育の在り方について審議し、本県人権教育の充実を図る。	285
人権教育推進マトリックス会議	-	教育庁内の関係課が連携して人権教育を推進するために、情報交換や施策等の調整を行う。	636
教職員研修	保・幼・こ 小、中 高、特	管理職及び人権教育担当者等を対象とした研修会を実施し、様々な人権問題についての正しい理解と認識を深め、教職員の人権意識の高揚を図る。	- (運営費で 対応)
県立学校人権教育サポート事業	中、高 特	自他の生命及び個人の尊厳等を尊重する教育を充実させ、児童生徒の人権尊重への理解や人権感覚の育成を図るとともに、心理検査を活用し一人一人が尊重され、意欲的に学習や活動に取り組むことができる学校づくりを推進する。また、県立学校における教職員の資質能力と指導力の向上を図る。	2,179
人権教育活動調査	小、中 高、特 教委	人権教育を総合的に推進するための基礎資料とするため、市町村及び学校における人権教育推進の状況を把握する。(人権教育推進状況報告書)	- (運営費で 対応)
指導資料整備事業	保・幼・こ 小、中 高、特 教委	人権教育を進める際に参考となる指導資料の活用等を促進するとともに、様々な人権問題に関する啓発視聴覚教材を整備し、学校・地域における人権教育の推進に資する。	1,241
研究調査事業	小、中 高、特	人権教育に関する実践的研究や教材、資料及び学習プログラムの開発等を行う。	1,940
人権学習充実拠点校事業	幼・こ 小、中 高、特	幼・こ、小・中学校、高等学校等各1校(園)を選考し、スーパーバイザー(SV)を招聘して、各校の人権課題を明確にした指導案作成支援や授業公開等を行う。(人権学習充実拠点校の指定等)	1,047
県立学校等児童虐待等対応研修	中、高 特	児童相談所、NPO等との協働により、教職員の児童虐待等対応力向上のための専門的な研修を実施し、学校における児童虐待等への対応力の向上を図る。	144

### ○家庭・地域における人権教育の推進

R 8 の取組	対象	内容	予算額(千円)
P T A 指導者人権教育研修会	保護者	P T A の指導者を対象に、人権問題についての理解と認識を深めるため、人権に関する講演や実践発表、ワークショップ等の研修会を実施し、P T A 指導者としての資質の向上を図る。	1,247
市町村情報提供・連絡事業	教委	市町村教育委員会人権教育担当者等を対象とした連絡会を実施し、人権教育講師バンクに講師情報を登録し、Web ページ上で公開するなど、市町村への適切な情報提供を図る。	67

<p>人権教育指導者養成講座</p>	<p>教委 市町村 等</p>	<p>様々な人権問題の解決に向けて、深い認識と実践力を もった指導者を養成する講座を実施するとともに、その修 了者を対象にしたスキルアップ講座を開講することで、人 権問題相互の関連を図り、自らの課題として日常生活の中 に生かせる人権感覚を身に付けるための教育・啓発活動を 推進する。</p>	<p>435</p>
--------------------	-------------------------	---	------------

### 3 多様な教育ニーズへの支援の充実

#### (1) 「チーム学校」による不登校児童生徒等への早期支援



##### ○学校の組織的対応力の向上

R 8 の取組	対象	内容	予算額(千円)
プロジェクトK I Z U K I～発達支持的 生徒指導の推進～ <b>拡充</b>	小、中 高	発達支持的生徒指導に学校全体で意識的に取り組む研究事業を、県立学校1校及び2中学校区をモデル校に指定して実施し、魅力ある学校づくりについて研究するとともに、発達支持的生徒指導の考え方や先進的な取組事例をフォーラムを通して県下に普及し、機運の醸成を図り、児童生徒の主体的な成長を支える生徒指導の充実を図る。	3,529
長期欠席・不登校対策プロアクティブ推進事業 <b>拡充</b>	小	小学校において、長期欠席・不登校対策に対してプロアクティブ（常態的・先行的）な対応を学校全体で行うとともに、家庭に対する登校支援や自立応援室での支援を行う支援員を配置し、不登校を生まない取組を中心に、長期欠席・不登校傾向にある児童への支援を行い、長期欠席・不登校の抑制を図る。	159,860
長期欠席・不登校対策スタンダード普及徹底	小、中 高	「岡山型長期欠席・不登校対策スタンダード」や「起立性調節障害対応ガイドライン」等の活用を全県で徹底する。	- (運営費で 対応)
心の居場所推進プロジェクト <b>拡充</b>	小、中	小学校には専属教員を1名配置、中学校には専属教員と支援員（市町村立は市町村費支援員）を各1名配置した自立応援室を設置し、教室復帰に向けた学習支援、生活支援等を行うことで、長期欠席・不登校の解消を図る。 また、県下に自立応援室での支援の成果を普及し、自立応援室の設置拡大につなげるため、自立応援室推進員を派遣し、設置及び運営に対する支援を図る。	19,164
高等学校における自立応援室設置促進研究事業 <b>拡充</b>	高	県立高校3校程度を研究校に指定し支援員を各1名自立応援室に配置し、個々の状況に応じた生活支援等を行い、学校（教室）への復帰を目指すとともに、一時避難等により、長期欠席・不登校の未然防止に努め、今後の拡充に向けた実践研究を行う。	5,409
心の健康観察事業 <b>拡充</b>	中、高 特	1人1台端末を活用した心の健康観察を全県立学校（1年生）に導入することにより、児童生徒のメンタルヘルスの悪化や小さなS O S等の変容を早期に把握し、積極的に対応することで、不登校の未然防止を図る。	2,980

##### ○専門家の活用や関係機関等との連携の促進



R 8 の取組	対象	内容	予算額(千円)
長期欠席・不登校対策プロアクティブ推進事業(再掲) <b>拡充</b>	小	小学校において、長期欠席・不登校対策に対してプロアクティブ（常態的・先行的）な対応を学校全体で行うとともに、家庭に対する登校支援や自立応援室での支援を行う支援員を配置し、不登校を生まない取組を中心に、長期欠席・不登校傾向にある児童への支援を行い、長期欠席・不登校の抑制を図る。	159,860

長期欠席・不登校対策スタンダード普及徹底(再掲)	小、中 高	「岡山型長期欠席・不登校対策スタンダード」や「起立性調節障害対応ガイドライン」等の活用を全県で徹底する。	- (運営費で 対応)
心の居場所推進プロジェクト(再掲) <b>拡充</b>	小、中	小学校には専属教員を1名配置、中学校には専属教員と支援員(市町村立は市町村費支援員)を各1名配置した自立応援室を設置し、教室復帰に向けた学習支援、生活支援等を行うことで、長期欠席・不登校の解消を図る。 また、県下に自立応援室での支援の成果を普及し、自立応援室の設置拡大につなげるため、自立応援室推進員を派遣し、設置及び運営に対する支援を図る。	19,164
スクールカウンセラー(S C)配置事業	小、中	全ての小・中学校にS Cを配置し、子どもたちの心のケアや教員研修を実施する。また、スーパーバイザー(S V)による指導助言、全体研修等を実施し、S Cの対応力の強化を図る。	159,991
スクールソーシャルワーカー(S S W)を活用した行動連携推進事業	小、中 高	全ての小・中学校、高等学校を担当S S Wが巡回し、関係機関等と連携しながら児童生徒の背景要因への支援を行い、問題行動等の解決を図る。また、S Vによる指導助言や全体研修等を実施し、S S Wの対応力の強化を図る。	227,816
思春期サポート事業	高	全県立高等学校に対し、専門家による生徒・保護者へのカウンセリング、教職員への助言・研修、心理教育等の実施を支援し、高等学校の教育相談力の向上を図る。	16,708
教育相談員配置事業	小、中 高、特 保護者	いじめや不登校の問題など、児童生徒や保護者等からの相談に適切に対応するため、青少年総合相談センターへの相談室の設置により、電話相談への24時間対応や面談で相談に応じる体制を整備する。	17,674
社会的自立サポート事業	小、中 高、教 委 保護者	教育支援センター・おかやま希望学園・フリースクール等の関係機関相互の効果的な連携の在り方に関する研究等を行い、不登校児童生徒の社会的自立を支援する。	736

## (2) 不登校児童生徒等の学びの場の確保

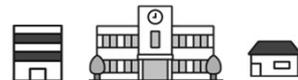


### 〇つながる多様な学びの場の充実

R 8の取組	対象	内容	予算額(千円)
長期欠席・不登校対策プロアクティブ推進事業(再掲) <b>拡充</b>	小	小学校において、長期欠席・不登校対策に対してプロアクティブ(常態的・先行的)な対応を学校全体で行うとともに、家庭に対する登校支援や自立応援室での支援を行う支援員を配置し、不登校を生まない取組を中心に、長期欠席・不登校傾向にある児童への支援を行い、長期欠席・不登校の抑制を図る。	159,860
心の居場所推進プロジェクト(再掲) <b>拡充</b>	小、中	小学校には専属教員を1名配置、中学校には専属教員と支援員(市町村立は市町村費支援員)を各1名配置した自立応援室を設置し、教室復帰に向けた学習支援、生活支援等を行うことで、長期欠席・不登校の解消を図る。 また、県下に自立応援室での支援の成果を普及し、自立応援室の設置拡大につなげるため、自立応援室推進員を派遣し、設置及び運営に対する支援を図る。	19,164

高等学校における自立応援室設置促進研究事業(再掲) <b>拡充</b>	高	県立高校3校程度を研究校に指定し支援員を各1名自立応援室に配置し、個々の状況に応じた生活支援等を行い、学校(教室)への復帰を目指すとともに、一時利用等により、長期欠席・不登校の未然防止に努め、今後の拡充に向けた実践研究を行う。	5,409
多様な生徒を対象とした特色ある高校づくり推進事業(岡山県教育支援センター「My Place」の設置)	中	県立高校内に、様々な理由で登校できないが、高校進学を目指している中学生の新たな居場所となる教育支援センターを設置し、不登校生徒の社会的自立を支援する。	21,334
不登校児童生徒「心の居場所」オンライン支援事業	小、中、高、特	社会と繋がるのが困難な不登校児童生徒に対し、オンライン上の居場所を確保し、総合教育センターに、支援員等をスタッフとして配置して、個別又は複数での活動を通じ、不登校児童生徒の社会的自立を支援する。	6,873

### (3) 地域と学校の協働の推進



#### ○地域住民の参画による学校運営協議会・地域学校協働活動の取組の推進

R 8の取組	対象	内容	予算額(千円)
コミュニティ・スクールの導入	県立学校	保護者や地域住民、学識経験者等の構成委員が一定の権限を持ち、学校運営や必要な支援に関して協議を行うことで、学校・家庭・地域が一体となって、より質の高い教育の提供を目指す。	5,953
コミュニティ・スクール伴走支援体制構築事業	教委	コミュニティ・スクール(CS)について豊かな知識と実践を有する者を「CSアドバイザー」として市町村や研修会に派遣して支援することで、CSの導入促進や質的向上等を目的とした「伴走支援」を進める。	298
地域学校協働活動推進事業 <b>拡充</b>	小、中、高、特 教委	地域学校協働活動アドバイザーや、各校種や対象に合わせた講師を、要望のあった市町村及び学校へ派遣し、地域学校協働本部への指導・助言を行ったり、県立学校における地域学校協働活動推進員に係る財政支援を行ったりすることで、地域学校協働活動の一層の充実と地域学校協働本部の整備率向上を図る。	7,621
P T A指導者研修会	保護者	子どもの健全な育成を図るため、講演や実践発表、情報交換等を通して、P T A活動の意義や役割を理解し、指導者としての資質を高め、P T A等の活動の充実に資する。	1,320
おかやま子ども応援事業	幼・小、中、高、特	地域住民の参画による地域学校協働活動の取組を推進し、地域ぐるみで子どもを健やかに育むとともに、学校・家庭・地域の教育力の向上を図る。	50,535
社会教育関係団体による地域パワーアップ事業	子ども一般	教育課題や地域課題の解決に向け、社会教育関係団体が持つ専門性やネットワークを生かした子どもの健全育成を図るプログラムの開発を行う。	1,000

#### (4) 家庭・地域の教育力の向上



##### ○保護者への家庭教育に関する多様な学習プログラムや学習機会の提供

R 8 の取組	対象	内容	予算額(千円)
就学前の非認知能力育成支援事業(再掲)	一般	子どもの非認知能力の育成に向け、就学前の子どもを持つ保護者や、子育て支援者に対して「子どもの非認知能力の見取り方に係る研修プログラム」を学ぶ機会の提供及びその指導者の養成を行う。	963
生き生きおかやま家庭教育応援事業	一般	社会全体で家庭教育を応援する気運を高めるため、市町村の家庭教育支援チームの設立促進やマンガ版「わが家のすこやか日記」作成などを実施する。	2,597
すこやか家庭相談事業	一般	家庭教育に関する専門的知識やカウンセリングに関する知識・技術の習得を目指した講座を実施することで、子育てサポーターのスキル向上を図るとともに、家庭教育支援の取組、家庭教育支援チームの取組等を掲載した冊子「すこやか」を作成する。	346
家庭教育企業出前講座	一般	企業等を訪問して家庭教育支援に関する出前講座を実施し、家庭教育の重要性を伝える。また、子育て中の保護者や保護者を取り巻く大人の状況を把握して、今後の家庭教育支援施策の参考にする。	148
生活リズム向上支援事業	子ども 一般	子どもの生活リズム向上のため、プログラム集及び動画を作成し、周知を行う。	1,270

##### ○家庭教育に関する相談体制の充実

R 8 の取組	対象	内容	予算額(千円)
すこやか家庭相談事業(再掲)	一般	家庭教育に関する専門的知識やカウンセリングに関する知識・技術の習得を目指した講座を実施することで、子育てサポーターのスキル向上を図るとともに、家庭教育支援の取組、家庭教育支援チームの取組等を掲載した冊子「すこやか」を作成する。	346

#### (5) 特別支援教育の推進



##### ○特別支援学校の教育の充実

R 8 の取組	対象	内容	予算額(千円)
新設岡山盲・聾学校新校舎等整備事業	特	老朽化が進む岡山盲学校及び岡山聾学校について、両校を一体化した新たな校舎等の整備に向けて、基本設計及び実施設計を行う。	181,621
免許法認定講習	小、中 高、特	特別支援学校教諭免許状取得に必要な単位を修得できる講習を実施し、特別支援学校に勤務する教員及び特別支援学級を担任する教員等の資質の向上を図る。	1,956

岡山県就労・生活支援研究協議会	特	教育・労働・事業所等の連携により、就労による社会自立や障害の重い生徒に対する支援方策の在り方について検討する。また、原則高等部1、2年生を対象に複数の企業担当者と直接話をする機会として、「ジョブマッチング～特別支援学校生徒のためのジョブフェア～」を開催する。	406
特別支援学校技能検定	特	児童生徒が目標を持って取り組むことができる技能検定を企業団体と連携して企画・開発し、県下の特別支援学校で実施することで、キャリア教育の充実を図る。	762
特別支援学校における新しい教育課題研究事業	特	社会情勢の変化により特別支援学校においても新しい教育課題への対応が求められていることから、指定校2校において第4次岡山県特別支援教育推進プラン等を踏まえた研究テーマに基づく実践研究を行うとともに、その成果を普及する。	480
特別支援学校スクールカウンセラー等配置事業	特	近年、特別な支援を必要とする児童生徒が抱える問題も多様化・複雑化していることから、SCを全特別支援学校に配置し、生徒・保護者へのカウンセリングや教職員への助言を行い、教育体制の充実を図るとともに、必要に応じてSSWを派遣する。	4,269
知的障害教育における生成AⅠ活用研究事業	特	特別支援学校において、知的障害部門を設置する特別支援学校1校を指定し、単元(題材)計画や個別の指導計画、学習評価、本時案の作成等における指導業務において生成AⅠの効果的な活用について研究する。	836
医療的ケア充実事業	特	特別支援学校において、たんの吸引や経管栄養等の日常的医療的ケアに係る看護師及び教員等の専門性を高めることにより、医療的ケアの実施体制の充実を図る。	1,788
高等支援学校等就労支援充実事業	高、特	就労支援コーディネーターを県教委に配置し、高等支援学校及び特別支援学校の生徒の職場実習先や就労先の開拓を進めるとともに、特別支援学校と連携し、公立高等学校における特別な支援を必要とする生徒の就労等に関する支援を行う。	7,053
特別支援学校・特別支援学級キャリア教育フェア	小、中、特	特別支援学校の生徒が製品の販売・実習実演等を行うことを通して、コミュニケーション力の向上を図り、就労に対する意欲・技能・態度等を養うとともに、特別支援学校及び特別支援学級の児童生徒等による作品の展示を行い、創作活動を通して情操豊かな児童生徒を育成する。	2,205
特別支援学校経営予算	特	校長の裁量権の拡大や経営能力の向上を図るとともに、特色ある学校づくり、地域に開かれた学校づくりを推進し、学校教育の質の向上を図る。	5,904
特別支援学校教員専門研修	特	外部専門家を活用した専門的な研修を実施し、特別支援学校教員の専門性の向上とともに、特別支援学校のセンター的機能の充実を図る。	830

## ○小・中・高等学校等における特別支援教育の充実

R 8の取組	対象	内容	予算額(千円)
県立高等学校等への特別支援教育支援員の配置	中、高	県立高等学校等に在籍する障害のある生徒に対し、障害の程度に応じ、特別支援教育支援員を配置し、学校生活上の介助等の支援を行う。	18,520
特別支援教育エキスパート派遣事業	保・幼・こ 小、中 高、特	特別支援学校教員のうち専門性の高い者を特別支援教育エキスパートとして指定するとともに、スーパーバイザーとして大学教員等特別支援教育の専門家を専門家チーム員として委嘱し、全ての学校種を対象に学校等からの要請に応じて派遣することにより、特別な支援を必要とする幼児児童生徒への支援体制の整備を図る。また、長期療養中の児童生徒も対象とするとし、県立高等学校等への積極的支援も行う。	1,712
通級による指導パワーアップ事業	中、高	特別な支援を必要とする生徒の教育的ニーズに的確に応えることのできる、連続性のある多様な学びの場の充実・整備を一層進めるため、通級指導担当者の育成と配置及び専門性の向上について研究を行い、その成果を普及することで、通級による指導の充実を図る。	756
高等支援学校等就労支援充実事業(再掲)	高、特	就労支援コーディネーターを県教委に配置し、高等支援学校及び特別支援学校の生徒の職場実習先や就労先の開拓を進めるとともに、特別支援学校と連携し、公立高等学校における特別な支援を必要とする生徒の就労等に関する支援を行う。	7,053
特別支援学校教諭免許状取得促進事業	小、中	教育職員免許法に基づく免許法認定講習を増設し、特別支援学級担任等の特別支援学校教諭免許状の取得を促進するとともに、専門性の向上を図る。	143
幼稚園等における特別支援教育パワーアップ事業	保・幼・こ	推進市(2市)を指定し、就学前における特別支援教育を、市町村内で中心的に推進する拠点となる幼稚園(拠点園)の支援体制の整備及びその周辺園の支援体制の整備について伴走支援を行う。	968
高校通級スペシャル応援団派遣事業	高	通級による指導をさらに充実させるとともに、高等学校等における特別支援教育体制の推進を図るため、高校通級実施校に、学識経験者、作業療法士等から編成される専門家チームを派遣し、通級指導対象生徒に係る適切な実態把握とそれに基づく指導・支援を行う。	1,003



## ○切れ目のない支援の充実と教職員の専門性の向上

R 8の取組	対象	内容	予算額(千円)
おかやまインクルーシブな学校運営モデル事業	特、小 中、高	インクルーシブ教育システムの構築に向け、障害のある児童生徒と障害のない児童生徒が交流及び共同学習を発展的に進め、一緒に教育を受ける状況と、柔軟な教育課程及び指導体制の実現を目指した実践研究を行う。	5,441
居住地校交流充実事業	小・特	交流及び共同学習において、県立特別支援学校全校で「交流籍」の制度を導入し、障害のある子どもと障害のない子どもとの間での交流活動を促進する。	570

特別支援教育教育課程等協議会	保・幼・こ 小、中 高、特	特別支援学校学習指導要領やインクルーシブ教育システム構築に向けたポイント、特別支援教育の推進に関する課題等について協議することにより、教職員の指導力の向上と教育課程の改善を図る。	82
広域特別支援連携協議会	保・幼・こ 小、中 高、特	医療、保健、福祉、労働、教育等の関係部局、大学、医師会及び保護者の会が相互の連携を図り、特別な支援を必要とする幼児児童生徒に対し総合的な教育的支援を行うことを目的とした協議会を開催する。	106
インクルーシブ教育×ICT活用推進事業	保・幼・こ 小、中 高、特	関係者や学識経験者等を招聘してのフォーラムを開催することで、インクルーシブ教育システム構築やICT活用の推進に係る取組についての成果を総括し、合理的配慮としてのICT活用や、個別最適な学びを推進し、全県的な普及を図る。	501
特別支援学校における新しい教育課題研究事業(再掲)	特	社会情勢の変化により特別支援学校においても新しい教育課題への対応が求められていることから、指定校2校において第4次岡山県特別支援教育推進プラン等を踏まえた研究テーマに基づく実践研究を行うとともに、その成果を普及する。	480

## 4 グローバル人材の育成

### (1) 国際的に活躍できる人材の育成



#### ○児童生徒の英語力の向上

R 8 の取組	対象	内容	予算額(千円)
外国語教育指導強化 対策事業	中、高 特	外国語教育及び国際理解教育の一層の充実を図ることを目的として、外国語指導助手（A L T）を県立学校に計画的に派遣するとともに、韓国慶尚南道との交流を通じ、中学生を対象とした国際交流を推進する。	104,503
オンライン国際交流 コーディネーター配 置事業	高	県教委にコーディネーターを配置し、交流先の開拓や調整等を行うことで、県立高等学校等におけるオンライン国際交流の円滑な実施を図ることにより、生徒の留学への興味や意欲を高め、海外留学者数の増加に繋げる。	1,675
A I を活用した高校 生の英語 4 技能向上 プロジェクト <b>拡充</b>	高	指定校 5 校に英語 A I 教材を導入するほか、A L T を増員し、指定校における A I 教材と A L T による指導の効果的な組み合わせを実証研究するとともに、県立高等学校の A L T 配置状況を改善し、高校生の英語力の底上げを図る。	50,314
夢に向かって世界に 羽ばたけ！岡山の高 校生応援事業 <b>拡充</b>	高	留学促進のための講演や留学相談を行うフェアを開催するとともに、留学する高校生等に対し、留学経費の一定額を支援する。また、留学コーディネーターの配置等による高校生の留学、海外姉妹校提携・交流の促進などにより、海外大学進学への意識の向上を図る。	21,344
次世代英語コミュニ ケーション力向上事 業 <b>新規</b>	中	モデル校 5 校において生成 A I アプリを導入し、生成 A I を活用した授業実践やオンライン国際交流等を行うことで、生徒の英語 4 技能の向上を支援する。	4,709
英検 I B A を活用し た授業改善推進事業	中	中学校 3 年生に英検 I B A の受験機会を措置し、受験結果を基に、オンライン研修会・分析会を開催し、学校全体の指導改善につなげる。	4,910

#### ○海外留学や国際交流の促進

R 8 の取組	対象	内容	予算額(千円)
夢に向かって世界に 羽ばたけ！岡山の高 校生応援事業(再掲) <b>拡充</b>	高	留学促進のための講演や留学相談を行うフェアを開催するとともに、留学する高校生等に対し、留学経費の一定額を支援する。また、留学コーディネーターの配置等による高校生の留学、海外姉妹校提携・交流の促進などにより、海外大学進学への意識の向上を図る。	21,344
オンライン国際交流 コーディネーター配 置事業(再掲)	高	県教委にコーディネーターを配置し、交流先の開拓や調整等を行うことで、県立高等学校等におけるオンライン国際交流の円滑な実施を図ることにより、生徒の留学への興味や意欲を高め、海外留学者数の増加に繋げる。	1,675

次世代おかやま「夢育」ネットワーク事業	高	<p>高校生が「夢」を育み、その実現に向けた課題を見だし、解決のために学校の枠を越え、他者と協働して学び、探究する機会を創出するため、以下の取組を行う。</p> <p>①Well-beingセミナー 高校生がWell-beingな社会の実現に向け、有識者による講演、ワークショップにより学ぶ。</p> <p>②高校生夢育PBLフォーラム 高校生が各校で取り組んだ探究活動の成果を発表するとともに、各校の取組の共有や、情報交換を行う。</p> <p>③おかやま夢育イニシアチブ 岡山大学と岡山県教育委員会が協働し、大学生と高校生という次世代がともに夢を育み、主体的に学ぶ場を課外活動として提供する。</p> <p>④Well-beingサミット ①～③で学んだ生徒がファシリテーターとなり、学んできたことを基に議論し、その内容を提言の形でまとめ、世界に発信する。</p> <p>⑤次世代おかやま夢育コンテスト 次世代リーダーサミット「One Young World」への高校生の派遣の支援を行う。派遣者は、④でまとめた提言を世界に発信するとともに、派遣後は、①～④などにおいて、成果を還元する。</p>	8,215
---------------------	---	--	-------

## ○我が国や郷土の伝統・文化を理解する教育の推進

R 8 の取組	対象	内容	予算額(千円)
道徳教育総合支援事業	小、中	道徳の指導方法の工夫、教科書や教材の活用の在り方、評価等に関する研修会を開催するとともに、郷土の偉人に関する授業パッケージの活用を図る。	210

## (2) 探究・STEAM教育の推進



### ○科学技術教育の推進

R 8 の取組	対象	内容	予算額(千円)
スーパーサイエンスハイスクール事業	高	理科・数学に重点を置いたカリキュラムの開発や大学等との連携方策について、県立学校4校を指定し研究する。	7,275
サイエンスチャレンジ	中、高	理数への興味・関心が高い中高校生に対し、理科・数学等の複数分野のチーム対抗の競技会を開催し、団体で協力して課題に取り組む機会を設け、更なる興味・関心の高揚及び学力の向上を図る。また、理数科・理数系コース課題研究発表会との連携を図り、探究を深める。	3,239
科学オリンピックへの道	中、高	理数への興味・関心が高い中高校生を対象としたコンテストを開催し、国際科学オリンピックへの出場を目指すとともに、物理チャレンジの参加費を補助することで、参加者数の増加を図る。	449

理科教育等設備整備事業	県立学校	各学校の理科教育等設備を国庫補助により整備し、県立学校の理科教育の振興を図る。	19,000
STEAM教育推進プロジェクト	高	STEAM教育に関する教員対象研修や生徒向けセミナーの開催等を通して、理解を深め、本県におけるSTEAM教育の充実を図る。	10,000

### ○教科横断的な学びの充実

R 8 の取組	対象	内容	予算額(千円)
STEAM教育推進プロジェクト(再掲)	高	STEAM教育に関する教員対象研修や生徒向けセミナーの開催等を通して、理解を深め、本県におけるSTEAM教育の充実を図る。	10,000
次世代おかやま「夢育」ネットワーク事業(再掲)	高	<p>高校生が「夢」を育み、その実現に向けた課題を見出し、解決のために学校の枠を越え、他者と協働して学び、探究する機会を創出するため、以下の取組を行う。</p> <p>①Well-beingセミナー 高校生がWell-beingな社会の実現に向け、有識者による講演、ワークショップにより学ぶ。</p> <p>②高校生夢育PBLフォーラム 高校生が各校で取り組んだ探究活動の成果を発表するとともに、各校の取組の共有や、情報交換を行う。</p> <p>③おかやま夢育イニシアチブ 岡山大学と岡山県教育委員会が協働し、大学生と高校生という次世代がともに夢を育み、主体的に学ぶ場を課外活動として提供する。</p> <p>④Well-beingサミット ①～③で学んだ生徒がファシリテーターとなり、学んできたことを基に議論し、その内容を提言の形でまとめ、世界に発信する。</p> <p>⑤次世代おかやま夢育コンテスト 次世代リーダーサミット「One Young World」への高校生の派遣の支援を行う。派遣者は、④でまとめた提言を世界に発信するとともに、派遣後は、①～④などにおいて、成果を還元する。</p>	8,215



### ○デジタル人材の育成

R 8 の取組	対象	内容	予算額(千円)
デジタル化対応産業教育装置の効果的な活用	高	最新のデジタル化に対応した産業教育装置を授業等で有効に活用し、デジタルトランスフォーメーション等に対応した地域の産業界を牽引する職業人材の育成を図る。	- (運営費で対応)
高等学校DX加速化推進事業(DXハイスクール)	高、特	高等学校段階におけるデジタル等成長分野を支える人材育成の抜本的強化を図るため、そのために必要なICT機器の整備等の環境整備を行う。	167,000
STEAM教育推進プロジェクト	高	STEAM教育に関する教員対象研修や生徒向けセミナーの開催等を通して、理解を深め、本県におけるSTEAM教育の充実を図る。	10,000

ICT活用指導力レベルアップ推進事業	小、中高、特	管理職・ICT活用推進リーダー・教職員それぞれの職務・力量に応じた授業観の転換を意識した研修・支援を充実させ、自立した学習者の育成に資する県内の学校のICT活用指導力のレベルアップを図る。	3,398
県立学校ICT支援員等配置事業	県立学校	授業でのICT活用や機器等の管理運用などの業務への対応のため、県立学校全校へICT支援員による月1回程度の定期訪問及び臨時訪問を行う。	44,550
県立学校のICT基盤の整備	県立学校	1人1台端末やICTを効果的に活用した学習活動を展開するための学校ICT環境の整備や維持管理を行う。	482,270
協働的な学びを支えるデジタル学習基盤活用推進事業	高	モデル校において、ICTを活用した効果的な授業実践を伴走支援するため、外部アドバイザーを招聘し、定期的にアドバイザーからの支援を受けることで、授業改善に取り組み、その成果等を県内の教職員に向けて発信する。	2,385
	<b>新規</b>		

## 5 生涯学習環境の整備と文化・スポーツの振興

### (1) 生涯学習活動の推進



#### ○生涯学習活動を支援する環境づくり

R 8 の取組	対象	内容	予算額(千円)
岡山県生涯学習大学事業	子ども 一般	連携講座では、県や大学等が行う多様な学習講座を体系化し、多世代にわたる総合的な学習機会を提供する。	1,300
学びのあしあとー学習履歴デジタル化事業ー <b>新規</b>	子ども 一般	生涯学習センターの事業・研修に参加し、学んだ個人の学習履歴をデジタル技術の活用により可視化し、自身のこれまでの学びと目標を照らし合わせ、次の学びを選んでいける環境をつくる。	430
JAXA(宇宙航空研究開発機構)との連携事業	子ども 教職員 一般	JAXAと連携して、「宇宙」を素材とした子ども・親子対象の学習プログラム等を展開し、子どもたちの科学や自然に対する興味・関心を高め、豊かな科学的素養を育む。	1,111
「ぱるネット岡山」による情報提供	一般	県生涯学習情報提供システム「ぱるネット岡山」の充実を図り、県民の生涯学習を支援する。	- (運営費で対応)
人と科学の未来館サイピアの運営	一般	学校教育との連携により、創造性豊かな人材を育成するとともに、幅広い世代の体験・交流を生み出す場を提供することで、県民の科学に対する興味・関心、知的探究心等を高め、豊かな科学的素養を育む。	73,194
人と科学の未来館サイピアの学習環境整備事業 <b>新規</b>	一般	太陽の丘公園を安全に利用できるよう、設備の充実を行うとともに、サイピアを訪れた子どもたちが気軽に科学体験できるよう、科学に関する学習環境の整備を行う。	500
図書資料の整備	一般 子ども	県民のニーズに応えるとともに、市町村立図書館等のサービス活動を支援するため、児童図書を全点購入するなど、県立図書館において新刊図書や視聴覚資料を整備する。 また、おかやま森づくり県民税や産業廃棄物処理税を活用し、森林に関わる図書資料や環境教育・環境学習に関わる図書資料を整備する。	65,975
「県立図書館フェスタ」事業	一般 子ども	県立図書館を会場に、県民が読書に親しむきっかけを作る行事を行い、読書活動を推進するとともに、企画展示等の実施により県立図書館や県の魅力ある情報を発信する。	481
図書館職員等研修講座	図書館職員等	県内の図書館関係職員を対象に、必要な専門的な知識・技術について研修を行い、力量を高め、全県的な図書館サービスの向上を図る。	311
岡山県公立図書館ネットワーク構築事業	一般 子ども	市町村立図書館等と連携・協力しながら、資料の検索や搬送(週2回)を充実させるとともに、高等学校図書館等への搬送事業(週1回)を実施するなど、全県域を対象とした図書館サービスの向上を図る。	13,723
社会教育に関する調査研究	一般	社会教育に関する現代的な課題等について調査研究を行い、その成果や実践例・学習プログラム等を市町村や関係団体等に普及するとともに、次年度以降の研修や施策にも反映させる。	317

青年の家運営	小、中 高、特 一般	心身ともに健全な青少年の育成を図るため、県渋川青年の家及び県青少年教育センター閑谷学校において指定管理者制度による、民間のノウハウを活用したプログラムを提供することにより、自然体験活動の充実を図る。	203,510
小・中学生の学びのコンテンツサイト 「おかやま まなびとサーチ」夢育コンテンツ強化事業	小、中、特	子どもたちが主体的に学び、将来の夢を育むことができるよう、県内社会教育施設等や県内の民間企業の持つ教育資源を活用した学習用動画等を作成するなど「おかやま まなびとサーチ」の夢育コンテンツの強化を図る。	1,485
公民館によるウェルビーイングの実現に向けた取組促進事業 <b>新規</b>	市町村等	第13期岡山県生涯学習審議会及び岡山県社会教育委員の会議「審議のまとめ」に基づき、公民館において障害者や外国人を対象とした先進的な取組を実施し、県内に広く広報することで、障害者や外国人を対象とした生涯学習・社会教育の機会の充実を図る。	320

### ○学習成果の活用とより良い地域社会の形成

R 8 の取組	対象	内容	予算額(千円)
県立図書館とことん活用講座	一般	県立図書館の特色である主題別6部門の専門性を生かし、関係機関等と連携して様々なテーマで特色ある講座を開催することで、県民の課題解決を支援するとともに、図書館活用の拡大を図る。	246
生涯学習・社会教育関係職員研修講座スキルアップ研修 ファシリテーション・コーディネーションスキルアップ講座	一般 市町村等	事業の重要な要素となるファシリテーションやコーディネーションに焦点を当て、事業推進のキーパーソンとしての意識や能力の向上を図る。また、生涯学習・社会教育関係者のネットワークづくりを図る。	323
生涯学習・社会教育関係職員研修講座 初任者研修	市町村等	県内市町村の生涯学習・社会教育関係職員等を対象に、地域課題の把握や解決方法を得るために必要な知識・技能習得に向けた研修会を開催し、豊かな地域社会づくりの中核的役割を担う職員等の育成を図る。	151
社会教育主事講習 [B]	一般 市町村等	社会教育主事への任用を見据え、地域における社会教育全体を俯瞰し、その調整を職務と担うことができる社会教育行政の人材を養成すると共に、専門性と社会教育の知見を様々な場に活かす学びのオーガナイザーとしての活躍が期待される社会教育士を養成する。	332
未来につながる共生社会づくり研修会 <b>新規</b>	一般 社会教育士 市町村等	生涯学習・社会教育を基盤として、ウェルビーイングの実現のために、社会的制約のある人々と取り巻く地域の方々が共に学び、交流する場づくりのできる人材を育成するとともに、多様な主体同士のネットワークを広げ、地域社会の連携と包括性を深めていくための研修会を、R 8は障害者をテーマに実施する。	303
自分（ミライ）の生き方見つけ塾 <b>新規</b>	大学生 社会人	地域の人々と協働の関係をつくり活躍しているロールモデルに触れることで、大学生や若者が意欲や自身、自己決定力や多様な他者と協働する姿勢を身につけていくための研修を実施する。	601

高校生×地域一思いをカタチにするお手伝いをしますー	市町村等	市町村の社会教育・生涯学習関係部署や公民館等を対象に、高校生と市町村行政担当部署、また企業やNPO等をはじめとした地域の団体と連携・協働し、高校生とともに地域の課題を解決に繋げていく社会教育の視点を取り入れた事業の推進を図る。	85
---------------------------	------	---	----

## (2) 文化創造活動の振興と文化財の保存・活用



### ○文化に親しむ環境づくり

R 8 の取組	対象	内容	予算額(千円)
高等学校総合文化祭等	中、高特	他県との発表・交流の場である全国高等学校総合文化祭への派遣等を行い、芸術文化活動の発展を図るとともに、情操豊かな子どもたちの育成を図る。	4,585
音楽公演	小、中高、特	県内の学校等において、室内楽公演を実施し、児童生徒に優れた芸術・文化に直接触れる機会を提供する。	2,655
学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業	小、中高、特	子どもたちが、芸術文化団体等による実演指導、ワークショップや団体等との共演に参加し、優れた舞台芸術に身近に触れる機会を提供する。	— (国費)

### ○文化の力による地域づくりや担い手の育成

R 8 の取組	対象	内容	予算額(千円)
岡山県祭り・行事調査事業	一般	県内の祭り・行事の現況を把握する総合調査を実施し今後の無形民俗文化財の保護施策の基礎資料とする。加えて、調査結果を地域活力の再生や観光振興に取り組む機関等へ提供し、新たな担い手の創出や地域振興に繋げる。	5,009

### ○文化財の保存・活用

R 8 の取組	対象	内容	予算額(千円)
文化財保護保存事業	一般	国・県指定文化財の保存・活用に要する経費の一部を補助する。 安住院仁王門保存修理（岡山市）、旧野崎家住宅保存修理（倉敷市）他	81,229
「吉備路の歴史遺産」魅力発信事業	一般	吉備路の総合的な整備・活用に向けて、その価値付けを行うために史跡備中国分尼寺跡等の調査研究を実施し、情報発信等を進める。	18,657
無形文化財支援事業	一般	無形文化財の「わざ」の伝承を推進するとともに、技術保持者相互の交流を図るため、各分野ごと及び分野を横断した研修会を実施する。	100

埋蔵文化財公開活用事業	一般 子ども	埋蔵文化財の普及・啓発・人材育成を行う。 ・文化財講演会 ・吉備の考古学講座 ・津島遺跡やよいまつり ・夏休み企画☆ワクワク古代体験！ ・吉備路ウォーク ・吉備の史跡を巡る ・チャレンジ！考古学教室 （埋蔵文化財発掘調査員の育成） ・刊行物の発刊 （戦国争乱と中世城館・史跡備中国分尼寺跡）	2,000
岡山県祭り・行事調査事業(再掲)	一般	県内の祭り・行事の現況を把握する総合調査を実施し今後の無形民俗文化財の保護施策の基礎資料とする。加えて、調査結果を地域活力の再生や観光振興に取り組む機関等へ提供し、新たな担い手の創出や地域振興に繋げる。	5,009
みんなで楽しもう！ 民俗芸能(再掲) <b>新規</b>	一般 子ども	県内各地に伝わる民俗芸能の保存伝承を図るため、子どもを中心とした民俗芸能団体等の発表の場を設け、県民の郷土の歴史・文化、芸能などに対する理解と関心を一層深める。	300
旧閑谷学校整備事業	一般	講堂耐震対策工事の内容、工事後の講堂の活用方針、建造物等の修理計画、VR技術などを用いたPR動画の作成などについて整備委員会を設置し検討を行う。	470
最新技術(DX)で埋蔵文化財再発見事業 <b>新規</b>	一般	津島やよい広場の魅力を情報発信するため、AR技術を活用した映像作成などについて、制作委員会を設置し検討を行う。	516



### ○県立博物館の機能充実等

R 8 の取組	対象	内容	予算額(千円)
博物館活動	一般	<p><b>【特別展】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「宇喜多直家と秀家 ライバルとしのぎを削ったサムライたち」 (R8(2026).9.18~11.23) 大河ドラマ「豊臣兄弟！」の放送にあわせ、豊臣秀吉・秀長と同じ時代を生き抜いた、岡山県を代表する戦国武将、宇喜多直家と秀家の展覧会を開催する。</li> <li>・「桃山陶 備前焼から見たその展開と終焉」 (R9(2027).1.9~3.7) 備前焼の研究成果に基づきながら、各地で作られた桃山時代のやきものの変遷を紹介すると同時に比較を行うことで、備前焼の特徴や魅力について改めて考える展示を行う。</li> </ul> <p><b>【テーマ展】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学芸員の調査研究成果を発表する場として、県民にとって魅力あるテーマやメッセージ性のあるテーマを設定した展示を行う。</li> </ul>	17,284

県立博物館の館内授業・出前講座(再掲)	小、中高、特	博物館で豊富な実物資料に触れ、解説を聞きながら展示を見学する「館内授業」や学芸員が学校に出向き、実物資料をもとに授業を行う「出前授業」を実施し、岡山の歴史や文化への関心を高め、授業内容の理解を深める。	- (運営費で対応)
ジュニア学芸員講座(再掲)	中、高	岡山の歴史や文化に関心を持つ子どもたちに、博物館学芸員の仕事を実際に体験してもらい、将来の学芸員や博物館ファンを育成する機会とする。	- (運営費で対応)

### (3) 読書活動の充実



#### ○発達段階に応じた読書への関心の喚起

R 8の取組	対象	内容	予算額(千円)
発達段階に応じた読書への関心の喚起	幼など小、中高、特	生涯にわたる読書習慣の基盤形成に向けて、就学前からの読み聞かせ等の促進や、PBLによる探究的な学習活動等での学校図書館や地域の図書館等の利活用など、乳幼児期から切れ目のない、子どもの読書への関心を高める取組の充実を図る。	- (運営費で対応)
子どもの読書の実態に関する調査	小、中高	岡山県下における子どもの読書実態の現状把握のため、小・中学生・高校生等の不読率調査を実施する。	- (運営費で対応)
「県立図書館フェスタ」事業(再掲)	一般子ども	県立図書館を会場に、県民が読書に親しむきっかけを作る行事を行い、読書活動を推進するとともに、企画展示等の実施により県立図書館や県の魅力ある情報を発信する。	481
図書館職員等研修講座(再掲)	図書館職員等	県内の図書館関係職員を対象に、必要な専門的な知識・技術について研修を行い、力量を高め、全県的な図書館サービスの向上を図る。	311
岡山県子どもの読書活動推進連絡会	図書館職員等一般	県内の子どもの読書活動を推進する関係者が一堂に会し、情報提供や意見交換を行う。	86

#### ○県立図書館の機能充実等

R 8の取組	対象	内容	予算額(千円)
図書資料の整備(再掲)	一般子ども	県民のニーズに応えるとともに、市町村立図書館等のサービス活動を支援するため、児童図書を全点購入するなど、県立図書館において新刊図書や視聴覚資料を整備する。 また、おかやま森づくり県民税や産業廃棄物処理税を活用し、森林に関わる図書資料や環境教育・環境学習に関わる図書資料を整備する。	65,975
図書館職員等研修講座(再掲)	図書館職員等	県内の図書館関係職員を対象に、必要な専門的な知識・技術について研修を行い、力量を高め、全県的な図書館サービスの向上を図る。	311
岡山県公立図書館ネットワーク構築事業(再掲)	一般子ども	市町村立図書館等と連携・協力しながら、資料の検索や搬送(週2回)を充実させるとともに、高等学校図書館等への搬送事業(週1回)を実施するなど、全県域を対象とした図書館サービスの向上を図る。	13,723

県立図書館とことん活用講座(再掲)	一般	県立図書館の特色である主題別6部門の専門性を生かし、関係機関等と連携して様々なテーマで特色ある講座を開催することで、県民の課題解決を支援するとともに、図書館活用の拡大を図る。	246
有料データベース活用	一般	オンライン・データベースを契約し、提供することにより、利用者へ幅広い資料と情報の提供を行うとともに、職員のレファレンス業務の効率化を図る。	4,462
視覚障害者等への資料提供UD推進事業	一般	サピエ図書館へ会員登録し、豊富な資料を迅速に提供するとともに、サピエ図書館からダウンロードしたデータをCD-RW、SDカードなど利用方法に応じた媒体で貸し出す。	272
ボランティアスキルアップ講座	一般	県立図書館及び県内公共図書館・学校等でボランティア活動を行う者に対し、必要な心構え、専門的技術と知識を習得するための講座を実施する。	261
岡山県子どもの読書活動推進連絡会(再掲)	図書館職員等一般	県内の子どもの読書活動を推進する関係者が一堂に会し、情報提供や意見交換を行う。	86
読書バリアフリー推進事業	一般	視覚障害等がある人の読書支援をするため、県立図書館において電子書籍サービスを導入するとともに、読書サポート機器の整備等を行い、読書支援体制の充実を図る。	11,266

新規

## 6 教育効果を高める基盤や体制の整備・充実

### (1) 活力ある小・中学校づくり

#### ○地域の実情を踏まえた活力ある学校づくり



R 8 の取組	対象	内容	予算額(千円)
夢への原動力構築事業	保・幼・こ 小、中	幼児期の育ちと学びが小・中学校へ広がるよう、探究的な学びの充実を図るため、モデル地区（2中学校区）において伴走支援体制を構築する。	980
生徒会による「だれもが行きたくなる学校づくり」応援プロジェクト事業	中	中学校の生徒会が自由な発想で行う自主的な企画による活動を支援し、中学生が自身の個性や創造力を伸ばす力を育成する。	2,626
おかやま夢発信・交流事業	小、中	小・中学生が地域の多様な「人・もの・こと」と関わりながら主体的かつ探究的な学習に取り組んだ成果を募集し、優れた取組を表彰する「おかやま学びたい賞」を実施する。併せて、応募した学校の実践発表・交流の場として「おかやま学びたい賞フォーラム」を開催し、優れた取組を県内に普及する。	377
教育機会の確保に関する調査研究事業	教委	義務教育未修了者や不登校経験者等の教育機会の確保に向け、中学校夜間学級等の学び直しの場の提供について、市町村教委や関係機関等と情報共有・調整を行うとともに、先進事例を調査する。 また、学びの多様化学校について、他県等の情報を収集し、市町村教委に情報共有を行う。	244
コミュニティ・スクール伴走支援体制構築事業	教委	コミュニティ・スクール（CS）について豊かな知識と実践を有する者を「CSアドバイザー」として市町村や研修会に派遣して支援することで、CSの導入促進や質的向上等を目的とした「伴走支援」を進める。	298
学校における「地域連携担当」の活動推進	小、中 特	教職員に対して担当者研修会の実施及び地域学校協働活動に関する情報提供の機会を設け、地域とともにある学校づくりの中心的な役割を担う「地域連携担当」の資質向上及び活動の促進を図る。	- (運営費で 対応)

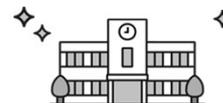
#### ○小規模小・中学校への支援

R 8 の取組	対象	内容	予算額(千円)
小規模小・中学校への支援	小、中	教育の機会均等と教育水準の維持向上に向け、小規模校のデメリットを最小化し、メリットを最大化する方策の検討・研究を支援するとともに、教職員の全県的な視野に立った人事配置、小規模校や複式学級支援のための教員や非常勤講師の配置などに努める。	- (運営費で 対応)

## ○学校の再編を検討・実施する市町村への支援

R 8 の取組	対象	内容	予算額(千円)
学校の再編を検討・実施する市町村への支援	教委	小・中学校の再編等に関して校舎等の整備に係る技術的な助言、施設整備やスクールバスの購入、遠距離通学費等の国庫補助制度に関する情報提供を行うとともに、再編支援のための加配等の支援に努める。	- (運営費で対応)

## (2) 高等学校段階における教育の充実



### ○魅力ある高等学校づくりの推進

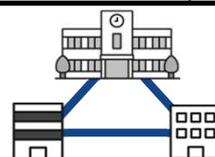
R 8 の取組	対象	内容	予算額(千円)
学校経営予算	中、高	校長が弾力的に運用できる予算制度として、校長の裁量権を発揮させることで各学校の教育目標の達成を図る。学校規模等に応じて配分する「基本配分枠」、県が設定した教育課題に取り組む「重点事業枠」により、各学校の事業を推進する。	72,782
おかやま高校生地域未来創造事業	高	高校生が中山間地域等において地域の課題解決に取り組むことにより、地域への愛着心醸成と地域貢献の意欲向上を図り、中山間地域で活躍する次代の人材を育成する。	4,500
「高い志」醸成プロジェクト	高	学校の垣根を越えた学びの場を提供し、他校の生徒と切磋琢磨する中で、「高い志」の醸成と「高い学力」の育成を図る。	2,472
スーパーエンバイロメントハイスクール研究開発事業	高	環境教育を重点的に行う学校を3校指定し、カリキュラムの開発、大学や研究機関との効果的な連携方策等について研究を推進し、課題に気づき、その解決に積極的に取り組むことのできる人材の育成を図る。	3,170
オンライン国際交流コーディネーター配置事業	高	県教委にコーディネーターを配置し、交流先の開拓や調整等を行うことで、県立高等学校等におけるオンライン国際交流の円滑な実施を図ることにより、生徒の留学への興味や意欲を高め、海外留学者数の増加に繋げる。	1,675
夢に向かって世界に羽ばたけ！岡山の高校生応援事業 <b>拡充</b>	高	留学促進のための講演や留学相談を行うフェアを開催するとともに、留学する高校生等に対し、留学経費の一定額を支援する。また、留学コーディネーターの配置等による高校生の留学、海外姉妹校提携・交流の促進などにより、海外大学進学への意識の向上を図る。	21,344
高等学校DX加速化推進事業(DXハイスクール)	高、特	高等学校段階におけるデジタル等成長分野を支える人材育成の抜本的強化を図るため、そのために必要なICT機器の整備等の環境整備を行う。	167,000
STEAM教育推進プロジェクト	高	STEAM教育に関する教員対象研修や生徒向けセミナーの開催等を通して、理解を深め、本県におけるSTEAM教育の充実を図る。	10,000

次世代おかやま「夢育」ネットワーク事業	高	<p>高校生が「夢」を育み、その実現に向けた課題を見だし、解決のために学校の枠を越え、他者と協働して学び、探究する機会を創出するため、以下の取組を行う。</p> <p>①Well-beingセミナー 高校生がWell-beingな社会の実現に向け、有識者による講演、ワークショップにより学ぶ。</p> <p>②高校生夢育PBLフォーラム 高校生が各校で取り組んだ探究活動の成果を発表するとともに、各校の取組の共有や、情報交換を行う。</p> <p>③おかやま夢育イニシアチブ 岡山大学と岡山県教育委員会が協働し、大学生と高校生という次世代がともに夢を育み、主体的に学ぶ場を課外活動として提供する。</p> <p>④Well-beingサミット ①～③で学んだ生徒がファシリテーターとなり、学んできたことを基に議論し、その内容を提言の形でまとめ、世界に発信する。</p> <p>⑤次世代おかやま夢育コンテスト 次世代リーダーサミット「One Young World」への高校生の派遣の支援を行う。派遣者は、④でまとめた提言を世界に発信するとともに、派遣後は、①～④などにおいて、成果を還元する。</p>	8,215
コーディネーターによる「高校・地域」協働体制推進事業(再掲)	高	<p>県立高等学校と地元自治体による学びの充実と地方創生の一体的推進を図るため、県雇用及び県補助を活用した市町雇用のコーディネーターを配置する。また、コーディネーターのネットワーク構築を図るとともに、研修会等を実施するなど、コーディネーター配置校や市町へ伴走支援を行う。</p>	23,436
学校評議員の設置	県立学校	<p>学校運営や教育内容について保護者や地域住民の意向を的確に把握し反映させるため、県立学校において学校評議員制度の充実を図る。</p>	956
コミュニティ・スクールの導入(再掲)	県立学校	<p>保護者や地域住民、学識経験者等の構成委員が一定の権限を持ち、学校運営や必要な支援に関して協議を行うことで、学校・家庭・地域が一体となって、より質の高い教育の提供を目指す。</p>	5,953
多様な生徒を対象とした特色ある高校づくり推進事業(フレックス制の展開)	高	<p>フレックス制(全日制高校に在籍したまま、通信制高校の一部の科目を履修し、卒業を目指す)で入学した生徒に対し、教室とは別の場所や教員との橋渡しの役割を担う職員を配置することで、登校・進学意欲が継続できる環境を整え、学校生活や学習を支援する。</p>	21,334
協働的な学びを支えるデジタル学習基盤活用推進事業	高	<p>モデル校において、ICTを活用した効果的な授業実践を伴走支援するため、外部アドバイザーを招聘し、定期的にアドバイザーからの支援を受けることで、授業改善に取り組み、その成果等を県内の教職員に向けて発信する。</p>	2,385

学校における「地域連携担当」の活動推進(再掲)	県立学校	教職員に対して担当者研修会の実施及び地域学校協働活動に関する情報提供の機会を設け、地域とともにある学校づくりの中心的な役割を担う「地域連携担当」の資質向上及び活動の促進を図る。	- (運営費で対応)
-------------------------	------	--	---------------

### ○県立高等学校の教育体制整備

R 8 の取組	対象	内容	予算額(千円)
高等学校教育体制の整備	高	岡山県立高等学校教育体制整備実施計画(H31.2.15)に基づき、高等学校教育体制整備を推進する。	1,321
再編整備アクションプランに基づく再編整備の検討	高	岡山県立高等学校教育体制整備実施計画に係る再編整備基準に該当した学校について、令和6年度末に策定した、「再編整備アクションプラン」に基づき、県教委・関係校・地元自治体等からなるプロジェクトチームにおいて、再編整備に係るより詳細な内容を検討する。	1,589
岡山県高等学校教育研究協議会	高	令和20年度を目途とする県立高等学校教育体制の整備について、研究協議を行う。	2,413



### (3) 企業・地域団体等との連携

#### ○企業等との連携

R 8 の取組	対象	内容	予算額(千円)
産業界と連携した「リアルな学び」推進事業	高	学校と産業界等との連携が円滑に行えるようサポートする連携コーディネーターを県教委に配置する。	1,374
産業界と連携した学びの充実(連携協議会の開催)	高	県内の経済6団体との包括連携協定に基づき、県立高等学校等における産業界と連携した専門的かつ協働的な学びの充実を図る。	- (運営費で対応)
STEAM教育推進プロジェクト(再掲)	高	STEAM教育に関する教員対象研修や生徒向けセミナーの開催等を通して、理解を深め、本県におけるSTEAM教育の充実を図る。	10,000
夢育パートナーズ推進事業	幼・こ 小、中 高、特 一般	子どもたちが「夢」や「目標」を見つけるきっかけとなる活動をしている企業や団体を「夢育パートナーズ」として登録し、学校や地域と連携し、子どもたちの豊かな体験活動の充実を図る。	74

#### ○大学等との連携

R 8 の取組	対象	内容	予算額(千円)
「教師への道」インターンシップ事業	大学生	教職を目指す大学生が学校現場での教育活動の体験を通じて学校教育への理解を深め、実践的指導力の基礎を身に付ける機会を提供する。	- (運営費で対応)
岡山県・岡山市教員等育成協議会	-	教育公務員特例法に基づき、岡山市と合同で設置している協議会において、県内教員養成系大学等と連携して、県内公立学校等の校長及び教員の資質の向上に関して必要な事項について、協議を行う。	239

STEAM教育推進プロジェクト(再掲)	高	大学、企業、スーパーサイエンスハイスクール(SSH)指定校、DXハイスクール指定校、スマート専門高校などで構成する「STEAM教育研究推進委員会」を設置し、STEAM教育の深化を図る。	10,000
次世代おかやま「夢育」ネットワーク事業(再掲)	高	<p>高校生が「夢」を育み、その実現に向けた課題を見出し、解決のために学校の枠を越え、他者と協働して学び、探究する機会を創出するため、以下の取組を行う。</p> <p>①Well-beingセミナー 高校生がWell-beingな社会の実現に向け、有識者による講演、ワークショップにより学ぶ。</p> <p>②高校生夢育PBLフォーラム 高校生が各校で取り組んだ探究活動の成果を発表するとともに、各校の取組の共有や、情報交換を行う。</p> <p>③おかやま夢育イニシアチブ 岡山大学と岡山県教育委員会が協働し、大学生と高校生という次世代がともに夢を育み、主体的に学ぶ場を課外活動として提供する。</p> <p>④Well-beingサミット ①～③で学んだ生徒がファシリテーターとなり、学んできたことを基に議論し、その内容を提言の形でまとめ、世界に発信する。</p> <p>⑤次世代おかやま夢育コンテスト 次世代リーダーサミット「One Young World」への高校生の派遣の支援を行う。派遣者は、④でまとめた提言を世界に発信するとともに、派遣後は、①～④などにおいて、成果を還元する。</p>	8,215
岡山県生涯学習大学事業	子ども一般	連携講座では、県や大学等が行う多様な学習講座を体系化し、多世代にわたる総合的な学習機会を提供する。	1,300

#### (4) 子どもたちの安全の確保



##### ○生活安全の推進

R 8 の取組	対象	内容	予算額(千円)
県立学校の長寿命化改修	高、特	老朽化した学校施設の環境改善(環境整備)を目的とした長寿命化改修工事を実施し、学校施設の経年劣化の改善や機能向上等を推進する。	1,216,330
学校安全推進事業	小、中高、特	児童生徒が安全に関する資質・能力を身に付けることができるよう、教員等を対象とした研修や、学校安全の中核を担う教員を養成するための研修を実施し、学校における実践的な安全教育・安全管理の推進を図る。	894

##### ○交通安全の推進

R 8 の取組	対象	内容	予算額(千円)
学校安全推進事業(再掲)	小、中高、特	児童生徒が安全に関する資質・能力を身に付けることができるよう、教員等を対象とした研修や、学校安全の中核を担う教員を養成するための研修を実施し、学校における実践的な安全教育・安全管理の推進を図る。	894

## ○災害安全の推進

R 8 の取組	対象	内容	予算額(千円)
高校生「地域防災ボランティアリーダー」養成研修等	高	高校生に対し、災害発生時に救援活動等ができる実践力を身に付け、社会貢献できるボランティアリーダーの養成研修を実施する。	222
学校安全推進事業(再掲)	小、中 高、特	児童生徒が安全に関する資質・能力を身に付けることができるよう、教員等を対象とした研修や、学校安全の中核を担う教員を養成するための研修を実施し、学校における実践的な安全教育・安全管理の推進を図る。	894

## ○非常時に備えた危機管理体制の充実

R 8 の取組	対象	内容	予算額(千円)
教職員による災害時相互応援体制構築事業	幼・こ 小、中 高、特	「災害時学校支援チームおかやま」チーム員を養成するための講座を実施し、受講者を40名程度募集する。災害時は被災地の学校にチーム員を派遣し、被災地の学校教育の早期再開や児童生徒の心のケアを支援する。平時には防災研修会の講師としてチーム員を派遣し、県内の学校防災力の向上を図る。	2,014
学校安全推進事業(再掲)	小、中 高、特	児童生徒が安全に関する資質・能力を身に付けることができるよう、教員等を対象とした研修や、学校安全の中核を担う教員を養成するための研修を実施し、学校における実践的な安全教育・安全管理の推進を図る。	894

## (5) 学校における働き方改革の推進



### ○働き方改革の推進

R 8 の取組	対象	内容	予算額(千円)
デジタル採点システムの活用	県立 中、高	全県立高等学校等へ導入したデジタル採点システムを活用することで、教員の勤務負担軽減を図り、本来の教育活動に専念できる環境の整備充実を図る。	9,152
保護者連絡システムの活用	県立学校	全県立学校へ導入した保護者連絡システムを活用することで、教員の勤務負担軽減を図り、本来の教育活動に専念できる環境の整備充実を図る。	7,284
教師業務アシスタント配置事業	小、中	印刷や調査統計などの教員が抱える事務作業等を支援する非常勤のアシスタントを全ての公立小中学校に配置し、教員が本来の教育活動に専念できる環境の整備充実を図る。	345,846
学校問題解決のための支援体制構築事業 <b>新規</b>	小、中	市町村立学校における保護者・地域からの過剰な苦情・要求等に対応する学校問題解決支援コーディネーターを教育事務所に配置し、電話相談対応のほか、必要に応じて学校や市町村教育委員会訪問を実施し、学校運営を支援する。	13,197
教頭マネジメント支援	中	授業を担当する教頭がいる中学校のうち3校に対し、非常勤講師を配置し、授業を担当することで、教頭が学校全体のマネジメントに専念できる環境の整備充実を図る。	- (運営費で対応)

県立高校入試の更なるDX化促進事業 <b>拡充</b>	中、高	インターネット出願システムを利用した出願方法により、出願・手数料納付の手続きを簡素化するとともに、高校入試の調査書についてシステムからの提出とし、出願業務における教員の負担軽減を図る。加えて、デジタル採点システムを導入し、採点業務における負担軽減を図ることにより、生徒の指導や教材研究等に専念できる環境を整備する。	30,530
県立学校次世代ネットワーク環境整備事業 <b>新規</b>	県立学校	クラウドを活用したネットワーク環境を整備し、教員端末を1台化することで業務削減につなげるほか、きめ細かな指導が可能になるなど教育の質の向上を図る。	805,236
部活動指導員配置事業	中、高特	教員に代わって部活動指導を行う指導員を配置し、教員の負担軽減を図るとともに、中学校の休日部活動の地域連携を進める。 市町村立学校配置数 通常:226人→231人 休日:104人→77人 県立学校配置数 通常: 58人→ 58人 休日:8人(県立中学校)→0人	99,260
労働安全衛生管理の充実	県立学校 教育機関 本庁	教職員の健康障害及び労働災害の防止に向け、各所属へ産業医を配置し、職場巡視や長時間勤務者への面接指導を実施する等、労働安全衛生管理体制の充実を図る。また、総括安全衛生委員会及び研修会の開催等により、管理監督者及び担当者の安全配慮に関する意識の向上や衛生委員会の活性化等、所属における取組を支援する。	33,509



## ○教職員の健康管理

R 8 の取組	対象	内容	予算額(千円)
労働安全衛生管理の充実(再掲)	県立学校 教育機関 本庁	教職員の健康障害及び労働災害の防止に向け、各所属へ産業医を配置し、職場巡視や長時間勤務者への面接指導を実施する等、労働安全衛生管理体制の充実を図る。また、総括安全衛生委員会及び研修会の開催等により、管理監督者及び担当者の安全配慮に関する意識の向上や衛生委員会の活性化等、所属における取組を支援する。	33,509
「からだ」の健康管理対策	小、中高、特 教育機関 本庁	生活習慣病に関する健康情報の提供や健康づくりセミナーの実施等により教職員の健康の保持増進を図る。また、早期発見・早期対応・早期治療により疾病の発症や重症化予防を図るため、定期健康診断・人間ドック・器官別健診・特定保健指導等を実施する。	96,427 (共:476,225) (互:141,660)
「こころ」の健康管理対策	小、中高、特 教育機関 本庁	新規採用教育職員へのカウンセリングの実施、ストレスチェックの実施や研修会の開催等により、セルフケアや管理監督者による適切なラインケアを促進し、精神疾患等の未然防止を図る。また、早期発見・早期対応・早期治療により、精神疾患等の重症化予防を図るため、精神科医・臨床心理士・教員OB等の各種相談窓口を設置する。	16,531 (共:6,584)

休職者の職場復帰対策 (円滑な復職・再発防止対策)	小、中高、特 教育機 関 本庁	「岡山県教職員健康診断審査委員会」において、休職・復職等に際しての健康状態の診断及び審査等を実施し、適切な健康管理に万全を期する。また、精神疾患等による休職者に対しては、「岡山県教職員復職支援システム」に基づき、復職の際の「復職プログラム」の実施等、休職中から復職後まで所属における職場復帰の取組を支援する。	3,555
------------------------------	--------------------------	--	-------

※共：公立学校共済組合岡山支部 互：(一財)岡山県教育職員互助組合 で予算措置

## (6) 魅力ある人材の確保・育成



### ○魅力ある人材の確保

R 8の取組	対象	内容	予算額(千円)
奨学金返還支援事業	一般	本県の公立小学校教員として10年を超えて就業する予定の者を対象に、大学卒業前2年間に貸与を受けた奨学金に相当する額を支給し、本県の教員を志望する大学生等の増加を図る。	731
公立学校教員採用試験	大学生 一般	優れた人材を確保できるよう、岡山県公立学校教員採用候補者の選考資料とするため、公立学校教員採用試験を実施する。	8,848
新規採用教員の後補充	大学生 一般	小学校の新規採用者が週1日程度授業を受け持たなくてもよい日ができるよう、非常勤講師の配当時間を増やし、本県の小学校教員を志望する大学生等の増加を図る。	- (運営費で 対応)
「教師への道」インターンシップ事業 (再掲)	大学生	教職を目指す大学生が学校現場での教育活動の体験を通じて学校教育への理解を深め、実践的指導力の基礎を身に付ける機会を提供する。	- (運営費で 対応)
岡山県・岡山市教員等育成協議会(再掲)	-	教育公務員特例法に基づき、岡山市と合同で設置している協議会において、県内教員養成系大学等と連携して、県内公立学校等の校長及び教員の資質の向上に関して必要な事項について、協議を行う。	239

### ○キャリアステージに応じた人材の育成

R 7の取組	対象	内容	予算額(千円)
岡山大学・香川大学教職大学院への派遣	小、中高、特	大学、県市町村教育委員会との緊密な連携の下、現職教員を12名程度教職大学院へ派遣し、大学院での本県教育課題の解決に資する政策課題の研究を通して、中核的教員の育成と本県教育の充実を図る。	7,614
岡山県・岡山市教員等育成協議会(再掲)	-	教育公務員特例法に基づき、岡山市と合同で設置している協議会において、県内教員養成系大学等と連携して、県内公立学校等の校長及び教員の資質の向上に関して必要な事項について、協議を行う。	239

## 令和 8 年度の新規・拡充事業整理表

### 新規事業

事業名	関連頁	事業名	関連頁
協働的な学びを支えるデジタル学習基盤活用推進事業	p5	公民館によるウェルビーイングの実現に向けた取組促進事業	p31
次世代英語コミュニケーション力向上事業	p10	未来につながる共生社会づくり研修会	p31
みんなで楽しもう！民俗芸能	p15	自分（ミライ）の生き方見つけ塾	p31
生活リズム向上支援事業	p22	最新技術（DX）で埋蔵文化財再発見事業	p33
知的障害教育における生成AI活用研究事業	p23	読書バリアフリー推進事業	p35
次世代英語コミュニケーション力向上事業	p26	学校問題解決のための支援体制構築事業	p41
学びのあしあとー学習履歴デジタル化事業ー	p30	県立学校次世代ネットワーク環境整備事業	p42
人と科学の未来館 サイピアの学習環境整備事業	p30		

### 拡充事業

事業名	拡充内容	関連頁
岡山県学力・学習状況調査	実施時期の見直し及びCBT化により授業改善の取組強化と年度内のつまずき解消サイクルを確立	p4
多層的支援システム構築事業	モデル校数：2校→4校	p5
Waku <sup>x2</sup> 算数推進事業	算数問題を学年別・領域別に整理し、領域別復習テストとして再編成	p5
教科指導支援事業	事業内容に小学校算数に特化した授業改善研究を追加	p5
プロジェクトK I Z U K I ～発達支持的生徒指導の推進～	モデル校数：県立高校1校→県立高校1校及び2中学校区	p12
コーディネーターによる「高校・地域」協働体制推進事業	自治体独自のコーディネーター配置に係る県補助の創設、伴走支援の拡充	p14
令和8年度全国中学校体育大会開催事業	開催年度にあたり、成功のための取組をさらに推進する	p16
長期欠席・不登校対策プロアクティブ推進事業	支援員配置人数：151人→175人	p19
心の居場所推進プロジェクト	県立中・中等教育学校全校に自立応援室を設置 県立中・中等教育学校に環境整備費を措置	p19
高等学校における自立応援室設置促進研究事業	研究校に環境整備費を措置	p19
心の健康観察事業	対象を全県立学校に拡大（1年生）	p19
地域学校協働活動推進事業	県立学校における補助対象推進員数：25人→30人	p21
AIを活用した高校生の英語4技能向上プロジェクト	ALTの配置数を5名増員	p26
夢に向かって世界に羽ばたけ！岡山の高校生応援事業	短期留学の支援金の対象者を増加：114人→140人 海外からの留学生の受入を促進	p26
県立高校入試の更なるDX化促進事業	デジタル採点システムの導入	p42

## 第4次岡山県教育振興基本計画の目標指標

項目	目標指標の名称	計画策定時の値 (年度)	目標値						
			R7	R8	R9	R10			
1 学 ぶ 力 の 育 成	教師の授業力の向上	全国学力・学習状況調査の全国平均正答率との差 小6：▲1ポイント (R6.4調査)	+1ポイント	+1ポイント	+1ポイント	+1ポイント	★	■	
		中3：+1ポイント (R6.4調査)	+1ポイント	+1ポイント	+1ポイント	+1ポイント			
	PBLの推進	「授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた」と回答した児童生徒の割合 小6：80.8% (R6.4調査)	82.2%	82.8%	83.4%	84.0%	★	■	
		中3：80.0% (R6.4調査)	81.2%	81.8%	82.4%	83.0%			
	キャリア教育・職業教育の推進	全国規模の理数・情報・政策提案等のコンテストへの県立高校生の参加者数 806人/年 (R5)	860人/年	890人/年	920人/年	950人/年	★		
		「将来の夢や目標を持っている」と回答した児童生徒の割合 小6：60.4% (R6.4調査)	64.0%	66.0%	68.0%	70.0%	★	■	
	子どもたちの学ぶ力が伸びる仕組みづくり	中3：37.5% (R6.4調査)	42.5%	45.0%	47.5%	50.0%			
		インターンシップや企業訪問等を体験した高校生の割合 87.9% (R5)	90.8%	92.2%	93.6%	95.0%	★	■	
	情報活用能力の育成	「学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげている」と回答した児童生徒の割合 小6：80.4% (R6.4調査)	81.9%	82.6%	83.3%	84.0%	★	■	
		中3：77.6% (R6.4調査)	78.5%	79.0%	79.5%	80.0%			
		授業以外で平日に全く又はほとんど学習しない生徒の割合（高校3年生） 12.2% (R5)	11.5%	11.0%	10.5%	10.0%			
	就学前教育の質の向上	「1人1台端末を授業でほぼ毎日活用している」と回答した学校の割合（小・中学校） 小：73.0% (R6.4調査)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	★	■	
中：63.9% (R6.4調査)		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%				
「1人1台端末を授業でほぼ毎日活用している」と回答した生徒の割合（県立高校生） 高2：81.0% (R5)		88.6%	92.4%	96.2%	100.0%				
2 豊 か な 心 ・ 健 や か な 体 の 育 成	道徳教育の推進	「生徒が端末を活用して考えなどを共有しながら学び合う活動をよく実施している」と回答した教職員の割合（県立高校） 19.4% (R5)	27.6%	31.7%	35.8%	40.0%			
		就学前教育に関する研修への延べ参加人数 2,583人 (R5)	2,600人	2,600人	2,600人	2,600人			
	いじめや暴力行為等への対策の推進	「人が困っているときは、進んで助けている」と回答した児童生徒の割合 小6：45.6% (R6.4調査)	46.9%	47.6%	48.3%	49.0%	★	■	
		中3：38.9% (R6.4調査)	39.8%	40.2%	40.6%	41.0%			
	子どもたちの学ぶ力が伸びる仕組みづくり	小・中・高等学校における児童生徒1千人当たりの暴力行為発件数の全国平均との比較値（全国平均を100とした場合の本県の比較値） 72.4 (R5)	71.5	71.0	70.5	70.0	★	■	
		よりよい社会づくりに参画する人材の育成	「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う」と回答した児童生徒の割合 小6：84.1% (R6.4調査)	84.8%	85.2%	85.6%	86.0%	★	■
			中3：76.8% (R6.4調査)	78.2%	78.8%	79.4%	80.0%		
	子どもたちの体力の向上	県立高校生：65.8% (R6)	71.0%	74.0%	77.0%	80.0%			
		子どもたちの健康の保持増進	「運動やスポーツをすることが好き」と回答した児童生徒の割合 小5男子：72.1% (R5)	72.8%	73.2%	73.6%	74.0%	★	■
			小5女子：53.5% (R5)	54.5%	55.0%	55.5%	56.0%		
			中2男子：64.3% (R5)	65.1%	65.4%	65.7%	66.0%		
	中2女子：44.9% (R5)		45.8%	46.2%	46.6%	47.0%			
人権教育の推進	「朝ごはんを食べることは大切だ」と回答した児童生徒の割合 小：88.1% (R5)	90.8%	92.2%	93.6%	95.0%		■		
	中：86.6% (R5)	90.0%	91.6%	93.3%	95.0%				
地域において人権教育・啓発を推進するために養成する指導者の数（累計） 637人 (R5)	687人	712人	737人	762人					

	項目	目標指標の名称	計画策定時の値 (年度)	目標値					
				R7	R8	R9	R10		
3 多 支 援 な の 教 育 充 実 ニ ー ズ へ	「チーム学校」による不登校児童生徒等への早期支援	小・中・高等学校における児童生徒1千人当たりの新規不登校児童生徒数の全国平均との比較値（全国平均を100とした場合の本県の比較値）	87.6 (R5)	86.5	86.0	85.5	85.0	★	■
	不登校児童生徒等の学びの場の確保	小・中・高等学校における不登校児童生徒のうち学校内外の機関等で相談・指導等を受けた児童生徒の割合	78.1% (R5)	78.8%	79.2%	79.6%	80.0%	★	■
	地域と学校の協働の推進	コミュニティ・スクールを導入している公立学校の割合	69.8% (R5)	78.0%	82.0%	86.0%	90.0%	★	■
		家庭教育支援チームを設置している市町村数	16市町村 (R5)	20市町村	22市町村	24市町村	26市町村		
	特別支援教育の推進	居住地校交流を実施した児童の割合（小学部）	51.0% (R5)	54.0%	56.0%	58.0%	60.0%		
4 育 成 ロ ー バ ル 人 材 の 育 成	国際的に活躍できる人材の育成	中学校3年生で英検3級程度以上の英語力を有する生徒の割合	50.7% (R5)	60.0%	60.0%	60.0%	60.0%		■
		高等学校3年生で英検準2級程度以上の英語力を有する生徒の割合	51.9% (R5)	54.0%	56.0%	58.0%	60.0%		
		県立高校生の海外留学者数	359人/年 (R5)	410人/年	440人/年	470人/年	500人/年	★	
		海外の人と交流した県立高校生の割合	31.4% (R6)	32.0%	34.0%	37.0%	40.0%		
	探究・STEAM教育の推進	全国規模の理数・情報・政策提案等のコンテストへの県立高校生の参加者数（再掲）	806人/年 (R5)	860人/年	890人/年	920人/年	950人/年	★	
	高等教育機関における人材の育成	県内の事業所に就職した学生の割合（県立大学）（※）	48.5% (R1～R5の平均値)	49.3%	50.2%	51.1%	52.0%		
5 文 化 生 涯 学 習 環 境 の 整 備 と	生涯学習活動の推進	生涯学習センター主催の人材育成に係る講座参加者数（累計）	490人 (R5)	1,470人	1,960人	2,450人	2,940人		
	文化創造活動の振興と文化財の保存・活用	県文化施設を活用した学校数（※）	216校 (R5)	225校	230校	235校	240校		
		県有文化財施設の入場者数	113,597人 (R5)	138,800人	144,600人	150,900人	157,600人		
	生涯にわたってスポーツに親しめる環境づくりの	成人男女の1週間に1日以上運動・スポーツをする割合（※）	43.8% (R6)	49.0%	52.0%	55.0%	55.0%	★	
	読書活動の充実	子どもの不読率	小：8.9% (R5) 中：25.7% (R5) 高：51.0% (R5)	7.8%	6.7%	5.6%	4.5%		■
6 や 教 育 体 制 の 整 備 を 高 め 充 実 基 盤	高等学校段階における教育の充実	高校生活に満足している生徒の割合	91.1% (R6)	92.0%	93.0%	94.0%	95.0%	★	
	企業・地域団体等との連携	産業界・大学等と連携した探究的な学びや課題研究を行った県立高校生の割合	74.0% (R6)	77.0%	80.0%	83.0%	85.0%		
	子どもたちの安全の確保	予告の無い避難訓練を実施した学校の割合	90.4% (R3)	92.8%	95.2%	97.6%	100.0%		
	学校における働き方改革の推進	月当たりの時間外在校等時間が45時間以内となっている教員の割合	小：58.6% (R6)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%		
			中：58.6% (R6)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%		
高：47.8% (R6)			100.0%	100.0%	100.0%	100.0%			
特：92.6% (R6)			100.0%	100.0%	100.0%	100.0%			

★マークは、「第4次晴れの国おかやま生き生きプラン」にも掲げる目標指標

(※) 知事部局所管の指標

■マークは、対象に岡山市立学校を含む指標

※政令指定都市である岡山市は、義務教育の実施について、財源や人事、組織に関する権限を有し、それに基づいて岡山市自ら目標や指標を設定し、独自の教育施策を実施しております。ここでは、県民の皆様に、岡山県全体の教育の状況をご覧いただくため、岡山市における数値も含んだ指標を設定しております。

# 知事部局等の関連事業

## 総務部

### 私立学校の安定的な経営のための私学助成拡充〔188億6,643万円〕

私立学校の安定的経営の推進に資するため、私学助成を拡充します。

〈総務学事課〉

- 経常費補助金（教育環境充実枠）の継続等  
令和10年度まで教育環境充実枠を継続するとともに、不登校児童生徒等に対する遠隔授業の環境整備に係る取組への補助を追加
- 教育改革等推進補助金（障害児就園対策）の拡充  
特別な支援が必要な幼児が就園している私立幼稚園等に対し、障害児1人当たりの補助上限を拡充  
・補助単価障害児1人当たり392千円→784千円
- 私立専修学校設備整備費等補助金の拡充  
専修学校（高等課程）が特別の支援を要する生徒（発達障害のある生徒等）や不登校の生徒への支援のため、スクールカウンセラー等の相談体制の整備など、追加的に必要となる経費の一部を補助
- 私立高等学校等就学支援金の拡充（授業料無償化）  
国の制度拡充に合わせ、私立高校生の保護者に対して、収入要件を撤廃するとともに、就学支援金の支援上限額を引上げ  
・収入要件 約910万円未満世帯 → 収入要件撤廃  
・上限額 396,000円 → 457,200円
- 私立高校生等奨学給付金の拡充  
国の制度拡充に合わせ、支給対象世帯を拡大し、私立高校等の授業料以外の教育費に充てるために奨学給付金を支給することで、家庭の教育費負担を軽減  
・対象範囲の拡大  
生活保護世帯・非課税世帯 → 中所得世帯  
(約490万円未満世帯)

## 県民生活部

### 未来をつくるグローバルチャレンジ応援事業

〔1,561万円〕

留学促進フェアや産学官が連携した奨学金等により、県内学生等の海外留学を促進し、グローバル人材の育成を図ります。

- 留学促進フェア
- 高校、大学と連携した海外留学魅力PR事業
- 国際交流員等による出前講座
- 未来へトビタテ！おかやま留学応援事業
- 大学等の協定締結拡大支援
- 地元経済界からの支援拡大

〈国際課〉

### 子どもの安全力向上推進事業

〔49万円〕

小学校等での安全学習、地域安全マップづくり出前授業、防犯ボランティアによる防犯教室の実施等により、安全意識の向上を図ります。

〈くらし安全安心課〉

### 地域防犯指導者・リーダー育成研修

〔52万円〕

地域の防犯ボランティア等を対象とした研修を行い、子どもの安全確保に向けた自主防犯活動を支援します。

〈くらし安全安心課〉

## 環境文化部

### 環境学習推進事業

〔3,397万円〕

県民や事業者、NPOなど環境団体等と協働して体験型環境学習の充実を図るなど、実践的かつ総合的・効果的な環境学習を促進します。

- 環境学習出前講座の実施
- 環境学習エコツアー事業  
・資源循環を推進している先進的企業や廃棄物処理施設、エネルギー関連施設等の環境関係施設を見学、体験する環境学習エコツアーを実施

〈脱炭素社会推進課〉

### おかやま子どもみらい塾事業

〔458万円〕

子どもたちが、「本物の文化芸術」を体験することで、文化に親しみ、関心を持つきっかけづくりとするため、文化芸術の専門家を学校に派遣します。

〈文化振興課〉

### 晴れの国!スポーツパスウェイ事業

〔1,698万円〕

子どもが様々なスポーツに触れる機会を創出し、競技の裾野拡大を図り、次世代のアスリート輩出につなげます。

〈スポーツ振興課〉

### おかやま版 地域クラブ活動推進事業

〔4,477万円〕

休日の学校部活動の段階的な地域移行にあたり、その課題解決に向け、市町村、関係団体等との情報共有等を行うとともに、人材バンクの充実による地域の指導者の確保等を進めることで、地域クラブ活動の環境整備を進めます。

- 市町村等支援事業
- 指導者の育成・登録促進等体制整備事業

〈スポーツ振興課・文化振興課〉

### つくろう・のぼそう!スポーツプロジェクト

〔289万円〕

児童生徒、ジュニアアスリートに対する多角的な支援体制を充実させます。

〈スポーツ振興課〉

### 食品ロス削減の輪を広げよう!学校連携事業

〔150万円〕

大学生が小学生に対して探究学習等の支援を行い、若い世代の食品ロス削減意識の醸成を図ります。

〈循環型社会推進課〉

## 子ども・福祉部

### 子ども虐待防止総合強化事業〔2億4,562万円〕

困難な状況にある子どもや家庭を支援するため、各機関の機能強化を図るとともに、子どもの権利に基づいた施策を推進します。

- 子ども虐待防止の意識醸成
  - ・ 子ども虐待防止強化事業
- 市町村の機能強化
  - ・ 市町村こども家庭センターサポート事業
  - ・ 子育て家庭支援基盤整備事業
  - ・ 子育て家庭相談等支援基盤整備事業
- 児童相談所の機能強化
  - ・ 児童相談所体制整備事業
- 里親委託等の推進
  - ・ 里親支援センター開設等支援事業
- 社会的養護経験者等の自立支援
  - ・ 社会的養護自立支援拠点事業

〈子ども家庭課〉

### 青少年健全育成・非行対策事業〔2,657万円〕

家庭、学校、地域と連携して青少年の健全育成を進める県民運動を展開するなど、青少年が健やかに育つ社会づくりに取り組みます。

- 青少年健全育成推進事業
  - ・ 青少年育成県民運動推進事業
  - ・ 青少年のスマホ・ネット利用のルールづくり促進事業
  - ・ 広域補導
  - ・ 青少年相談員制度の充実・強化
- 青少年健全育成に向けた講師派遣事業
- おかやま子ども・若者育成支援事業
  - ・ 子ども・若者育成支援ネットワーク事業
  - ・ 青少年総合相談センターにSNSを活用した相談窓口を設置

〈子ども家庭課〉

## 産業労働部

### 科学技術振興事業〔92万円〕

科学系サークル活動を行う中高生に研究発表の場を提供する研究発表コンテスト「集まれ！科学への挑戦者」を開催します。

〈産業振興課〉

### 高校生のものづくり技能取得支援事業

〔417万円〕

工業系高校生の技能検定合格に向けた支援を実施し、産業の担い手を育成します。

- ・ 県高等学校工業教育協会へ練習用材料費の一部を補助
- ・ 低所得者世帯の高校生の技能検定実技試験受検料を全額免除
- ・ 県内高校生が受検する技能検定実技試験手数料を減免

〈労働雇用政策課〉

### おかやまテクノロジー展開催事業〔5,827万円〕

県内機械系ものづくり関連企業の新技術・製品開発力・製品等を広くアピールすることで、県内外の大手メーカーとのマッチング機会の創出や販路拡大を図るとともに、県内の大学生・高校生等が優れた技術を持つ県内企業を知る機会の創出と県内での就労意欲の醸成を図ります。

〈経営支援課〉

### 地域資源を活用した探求型教育旅行推進事業

〔908万円〕

探求型教育旅行の誘致促進を図るため、県内企業等と連携し、SDGsなどをテーマとした「探求型教育旅行」のコンテンツ造成を促進します。

〈観光課〉

### インバウンド向け学生ガイド育成事業

〔366万円〕

県内複数大学と連携し、大学生や外国人留学生を対象に、観光ボランティアガイド育成セミナーや、観光施設等でのインターンシップ等を実施します。

〈観光課〉

### OTEX参加企業と高校生との交流事業

〔25万円〕

おかやまテクノロジー展（OTEX）の参加企業の若手社員と、見学に来る高校生との交流会を開催し、岡山発の最先端技術やB to B企業の魅力、おかやまで働く魅力を直接感じ、早期から県内で就職するイメージを持ってもらうことにより、県内就職を促進します。

〈労働雇用政策課〉

## 警察本部

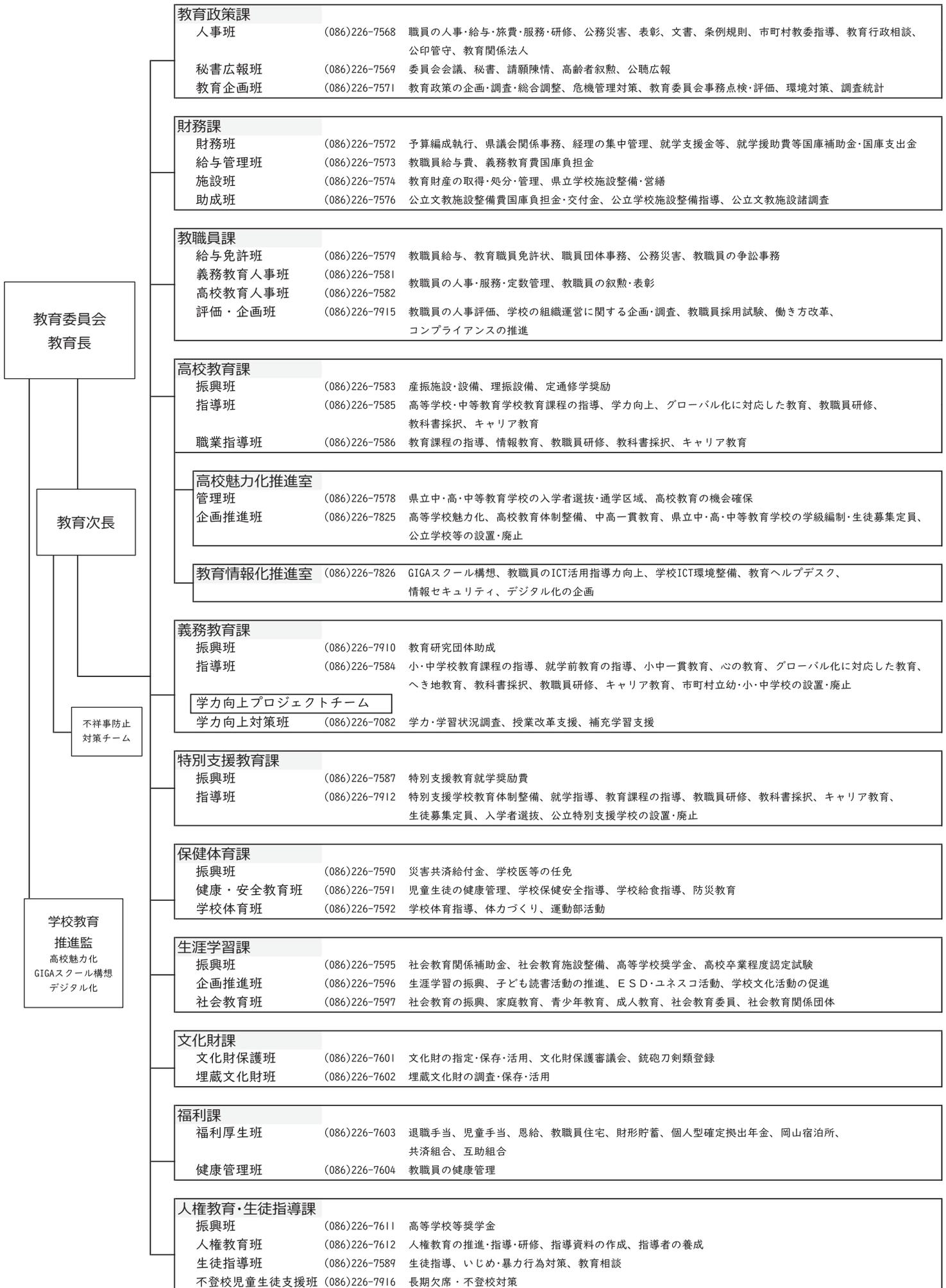
### 輝け！岡山の未来を担う少年！！健全育成推進事業〔3,044万円〕

SNSに投稿された「犯罪実行者募集情報」や増加する薬物乱用事犯等から少年を守るための施策を推進します。

- 健全育成推進専門員の雇用による非行防止教室等の開催
  - ・ 健全育成推進専門員6名を雇用し、「犯罪実行者募集情報」や禁止薬物の危険性等についての非行防止教室を実施
- SNSを通じた「犯罪実行者募集情報」への加担防止等広報
  - ・ 少年に対する訴求力が高いSNSを活用し、「犯罪実行者募集情報」の危険性や悪質性に関する動画コンテンツを配信

〈少年課〉

# 県教育委員会の組織・分掌



<b>教育事務所</b> 岡山 (086)221-0529 津山 (0868)24-8702
--

中学校 3校

岡山操山 (086)272-9836	倉敷天城 (086)429-3494	津山 (0868)22-3301
--------------------	--------------------	------------------

高等学校 51校

岡山朝日 (086)272-1271	倉敷古城池 (086)455-5811	総社 (0866)93-0891
岡山操山 (086)272-1241	倉敷中央 (086)465-2559	総社南 (0866)93-6811
岡山芳泉 (086)264-2801	玉島 (086)522-2972	高梁 (0866)22-3047
岡山一宮 (086)284-2241	倉敷鷺羽 (086)472-2888	高梁城南 (0866)22-2237
岡山城東 (086)279-2005	倉敷工業 (086)422-0476	新見 (0867)72-2260
西大寺 (086)942-4150	水島工業 (086)465-2504	備前緑陽 (0869)63-0315
瀬戸 (086)952-1031	倉敷商業 (086)422-5577	邑久 (0869)22-0017
高松農業 (086)287-3711	玉島商業 (086)522-3044	勝山
興陽 (086)296-2268	津山 (0868)22-2204	勝山校地 (0867)44-2628
瀬戸南 (086)952-0831	津山東 (0868)22-9307	蒜山校地 (0867)66-2016
岡山工業 (086)252-5231	津山工業 (0868)22-4174	真庭 (0867)52-0056
東岡山工業 (086)279-0565	津山商業 (0868)22-2421	林野 (0868)72-0030
岡山東商業 (086)272-1237	玉野 (0863)31-4321	鴨方 (0865)44-2158
岡山南 (086)224-2226	玉野光南 (0863)51-2311	和気閑谷 (0869)93-1188
岡山御津 (0867)24-0831	笠岡 (0865)62-5128	矢掛 (0866)82-0045
倉敷青陵 (086)422-8001	笠岡工業 (0865)67-0311	勝間田 (0868)38-3168
倉敷天城 (086)428-1251	笠岡商業 (0865)62-5245	鳥城 (086)251-9755
倉敷南 (086)423-0600	井原 (0866)62-0057	

<b>総合教育センター</b> (0866)56-9101
----------------------------------

中等教育学校 1校

岡山大安寺 (086)255-5013
---------------------

特別支援学校 14校

岡山盲 (086)272-3165	岡山南支援 (086)298-1090	健康の森学園支援 (0867)96-2995
岡山聾 (086)279-2127	岡山瀬戸高等支援 (086)952-5633	東備支援 (0869)66-8501
岡山支援 (086)275-1010	倉敷まきび支援 (086)697-1233	早島支援 (086)482-2131
岡山西支援 (086)243-4535	倉敷琴浦高等支援 (086)477-9301	誕生寺支援 (0867)28-2321
岡山東支援 (086)279-3020	西備支援 (0865)63-1603	弓削校地 (0867)28-2828

教育に関する相談窓口一覧

○岡山県総合教育センター

・不登校、いじめなど学校生活に関すること ・学業に関すること ・家庭教育に関すること など	(0866)56-9115
・発達障害など発達に関すること ・障害のある子どもの学習面などの学校生活に関すること ・障害のある子どもの家庭生活に関すること など	(0866)56-9117

○岡山県青少年総合相談センター～ハートフルおかやま110～

総合相談窓口	(086)224-7110 メール: sodan110@pol.oninet.ne.jp LINE: @hfokayama
教育相談	(086)221-7490
進路相談	(086)224-1121
ヤングテレホン・いじめ110番	(086)231-3741 メール: youngmail@pref.okayama.jp

○いじめに関する相談

24時間子どもSOSダイヤル	0570-0-78310
----------------	--------------

○特別支援教育に関すること

岡山県総合教育センター	(0866)56-9117
岡山県福祉相談センター	(086)235-4152

○生涯学習、体験・ボランティア活動に関すること

岡山県生涯学習センター	(086)251-9750
体験・相談コーナー、学習相談	(086)251-9758

○教育行政相談に関すること

教育行政相談窓口(県教育庁教育政策課内)	(086)226-7909
----------------------	---------------

○教職員の健康に関すること

こころとからだの健康相談	(086)235-8349
--------------	---------------

○学校・教職員に対する保護者や地域等からの相談、苦情や要求等に関する法律相談

岡山型スクールロイヤー制度	(086)223-4401 (※)
---------------	-------------------

※制度利用にあたっては、県立学校は県教育委員会に、市町村(組合)立学校は所管の教育委員会に連絡してください。

<b>生涯学習センター</b> (086)251-9750
----------------------------------

<b>県立図書館</b> (086)224-1286
-------------------------------

<b>県立博物館</b> (086)272-1149
-------------------------------

<b>古代吉備文化財センター</b> (086)293-3211
-------------------------------------

指定管理者による

<b>渋川青年の家</b> (0863)81-8039
--------------------------------

<b>青少年教育センター閑谷学校</b> (0869)67-1427
---------------------------------------

<b>特別史跡旧閑谷学校</b> (0869)67-9900
-----------------------------------

岡山県教育委員会では  
県立高校の魅力を発信しています！



県立高校情報ナビ



県立高校紹介動画（仮）



岡山県教育委員会公式note更新中!!